

資料編

資料1 市民アンケート調査結果

(1) アンケートの回収状況

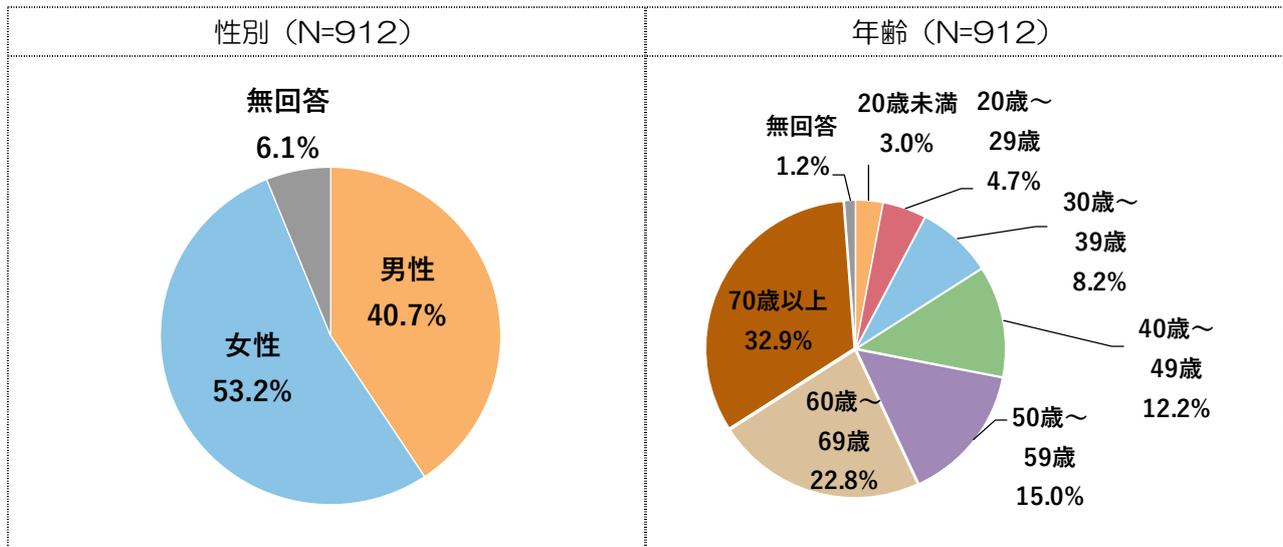
地域別の回収状況は以下のとおりです。

居住地域	回答数		
	郵送	WEB	計
一関	380	79	459
花泉	90	11	101
大東	84	11	95
千厩	56	19	75
東山	41	10	51
室根	35	6	41
川崎	22	1	23
藤沢	46	12	58
無回答	9	—	9
計	763	149	912

(2) 調査結果

1) 回答者の属性〈問1〉

- 性別は、男性が40.7%、女性が53.2%を占めています。
- 年齢は、50歳以上が全体の7割以上を占めています。



1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 一関市における公共交通ニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)

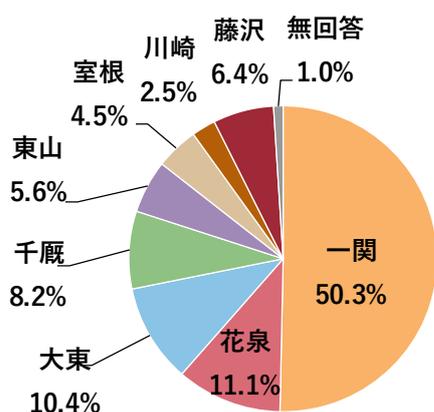
8 計画の推進体制

資料編

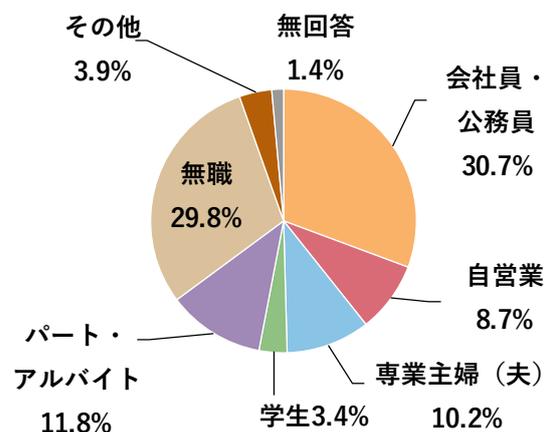


- 住んでいる地域は、「一関地域」が50.3%で最も多くなっています。
- 職業は、「会社員・公務員」と「無職」がそれぞれ約3割と多くなっています。
- 世帯の構成は、「夫婦のみ」、「夫婦と子」、「三世代」がそれぞれ約2割となっています。
- 運転免許の保有状況は、「持っている」が84.5%で大半を占めています。
- インターネットの利用状況は、「スマートフォン」が68.5%で最も多くなっています。

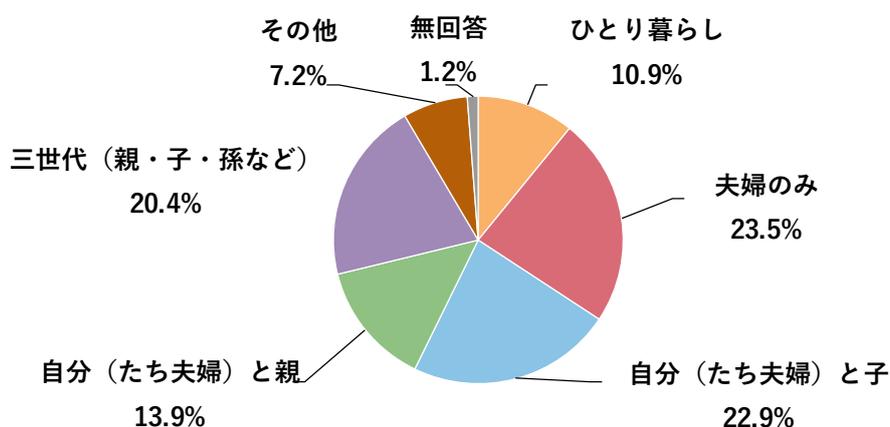
住んでいる地域 (N=912)



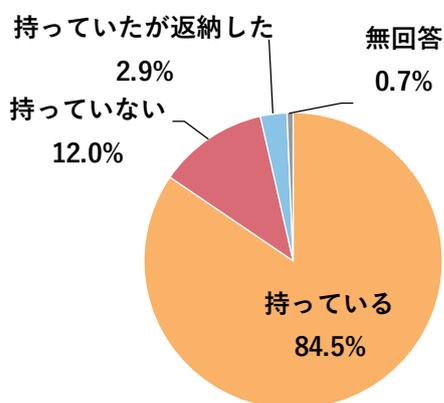
職業 (N=912)



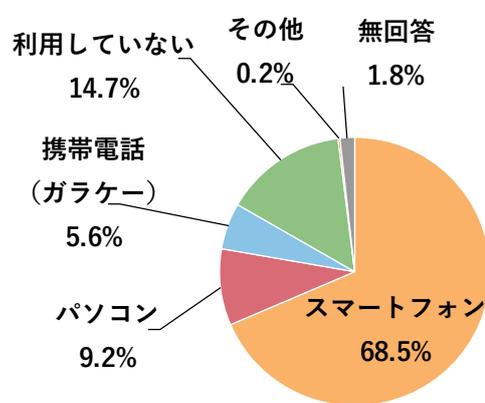
世帯の家族構成 (N=912)



運転免許の保有状況 (N=912)



インターネットの利用状況 (N=912)



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

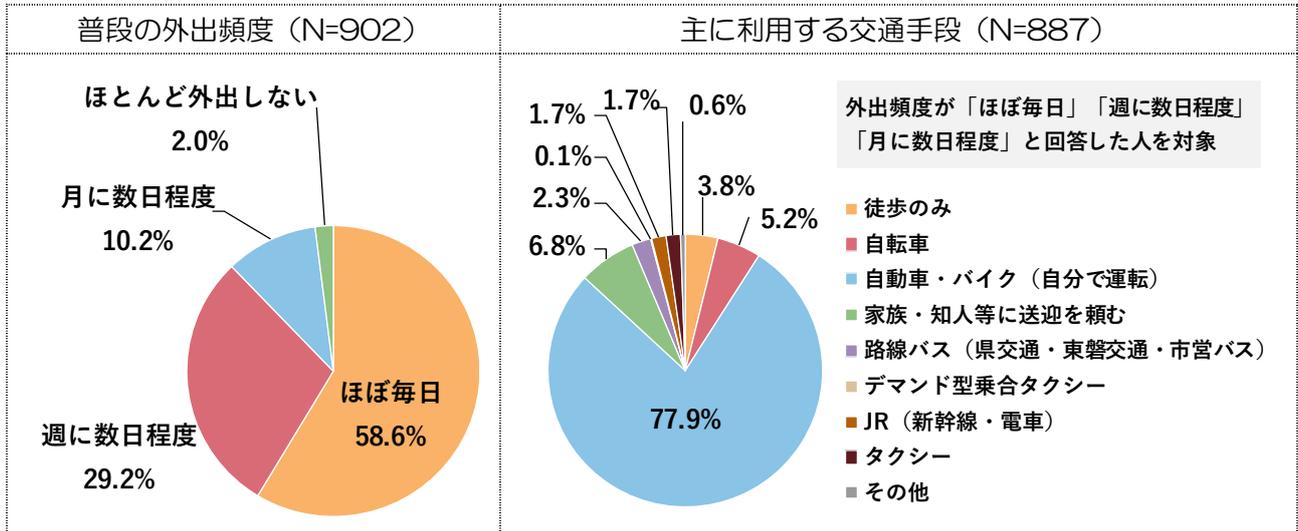
8

計画の
推進体制

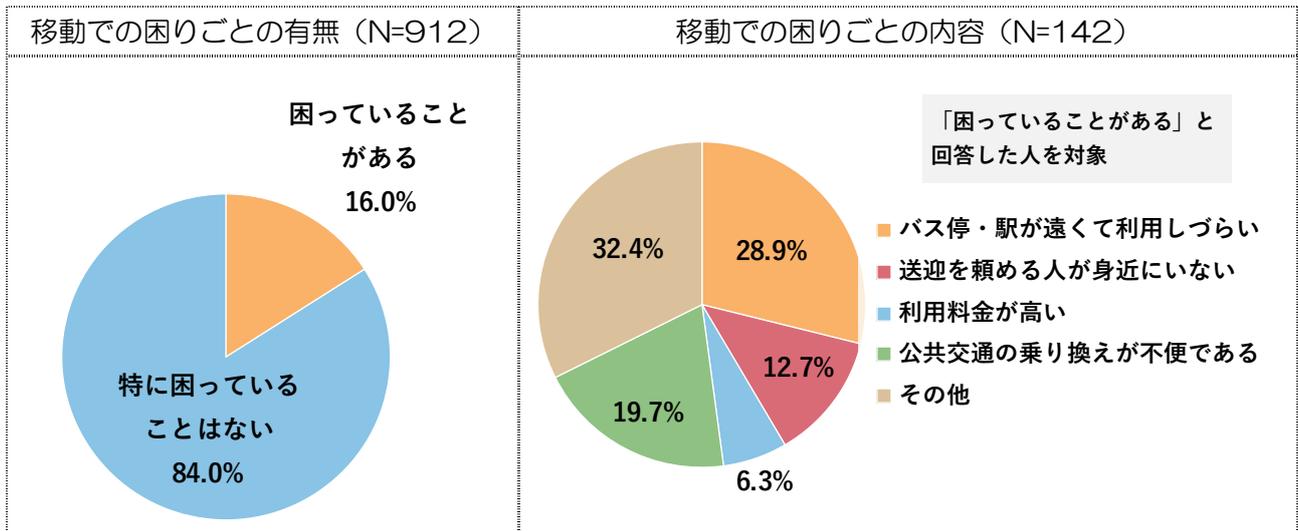
資料編

2) 外出状況について〈問 2、3〉

- 普段の外出頻度は、「ほぼ毎日」が58.6%で最も多く、次いで「週に数日程度」が29.2%となっています。
- 主に利用する交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が大半を占め、77.9%となっています。徒歩・自転車・公共交通のいずれかで移動する人は、14.8%にとどまっています。



- 移動での困りごとについては、「特に困っていることはない」が大半を占め、84.0%となっています。
- 困りごとの内容については、「バス停・駅が遠くて利用しづらい」が28.9%、次いで「公共交通の乗り換えが不便である」が19.7%となっています。



1 計画の概要
2 上位・関連計画
3 一関市の現状
4 公共交通に関するニーズ調査
5 一関市の公共交通を取り巻く課題
6 基本方針と計画の目標
7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
8 計画の推進体制
資料編

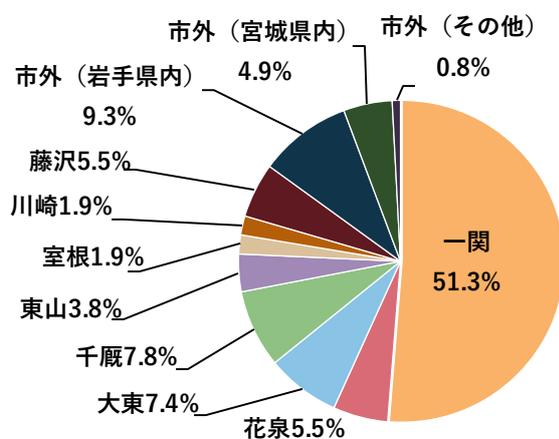


3) 目的別の移動について（通勤・通学、買い物、通院、その他娯楽等）

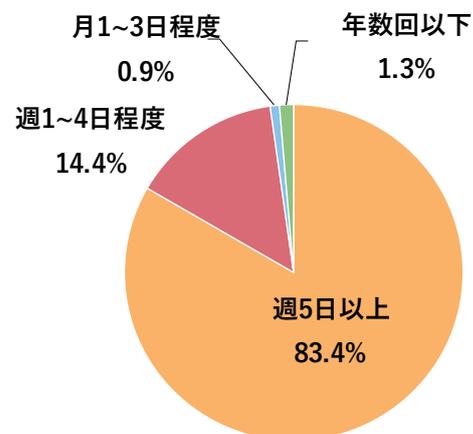
① 通勤・通学

- 通勤・通学先は、「一関」が51.3%で最も多く、次いで「市外（岩手県内）」が9.3%となっています。
- 通勤・通学の頻度は、「週5日以上」が大半を占め、83.4%となっています。
- 主に利用する交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が81.6%と大半を占めています。徒歩・自転車・公共交通のいずれかで移動する人は15.3%となっています。

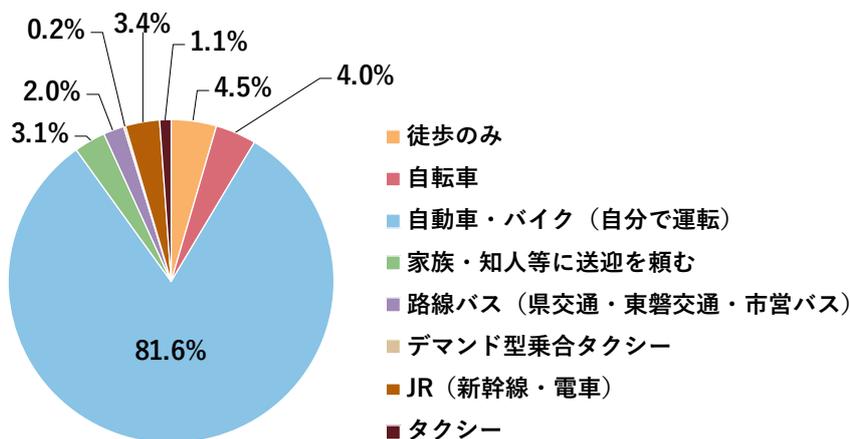
通勤・通学先（N=474）



通勤・通学の頻度（N=451）



主に利用する交通手段（N=445）



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
（事業・施策）

8

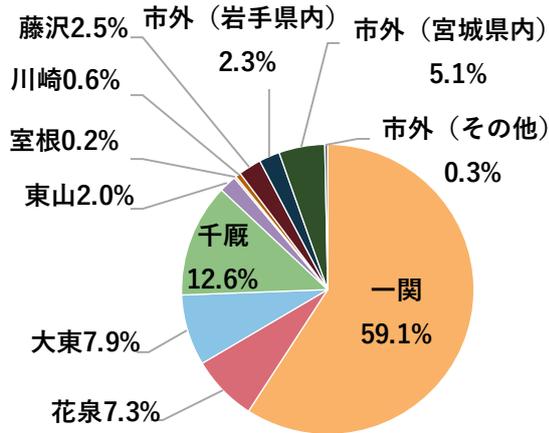
計画の
推進体制

資料編

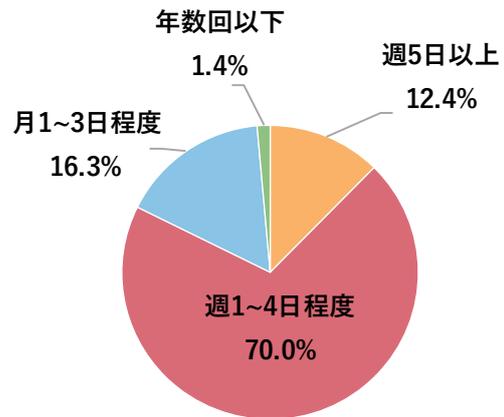
② 買い物（食用品・日用品等）

- 主に利用する買い物先は、「一関」が59.1%で最も多く、次いで「千厩」が12.6%となっています。
- 買い物の頻度は、「週1~4日程度」が70.0%で最も多くなっています。
- 主に利用する交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が79.8と大半を占め、次いで「家族・知人等に送迎を頼む」が8.3%となっています。徒歩・自転車・公共交通のいずれかで移動する人は、11.6%となっています。

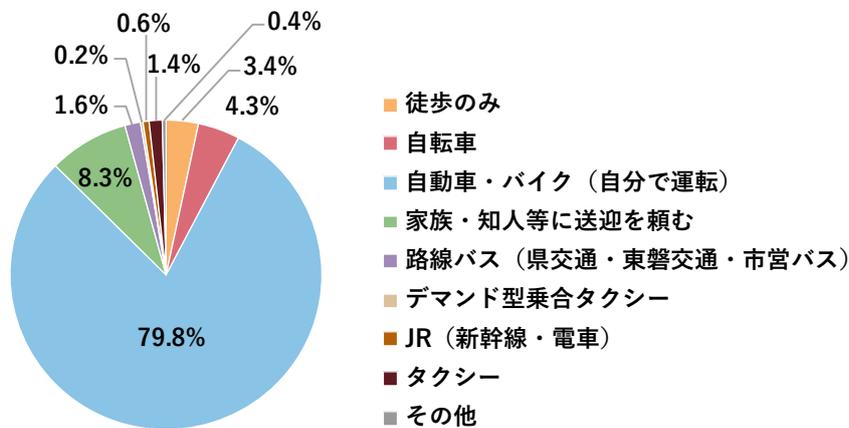
主に利用する買い物先 (N=871)



買い物の頻度 (N=849)



主に利用する交通手段 (N=805)



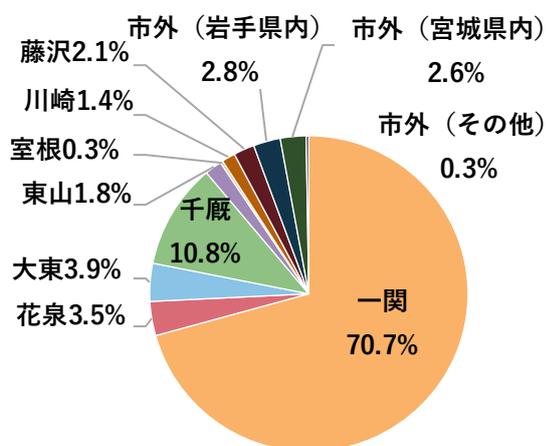
1 計画の概要
2 上位・関連計画
3 一関市の現状
4 公共交通に関する調査
5 一関市の公共交通を取り巻く課題
6 基本方針と計画の目標
7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
8 計画の推進体制
資料編



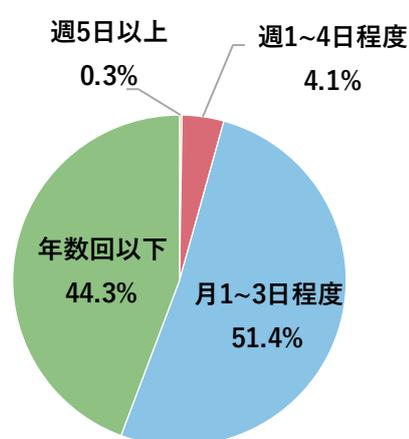
③ 通院

- 主に利用する通院先は、「一関」が70.7%で最も多く、次いで「千厩」が10.8%となっています。
- 通院の頻度は、「月1~3回程度」が51.4%で最も多く、次いで「年数回以下」が44.3%となっています。
- 主に利用する交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が78.5%で大半を占め、次いで「家族・知人等に送迎を頼む」が8.5%となっています。徒歩・自転車・公共交通のいずれかで移動する人は、12.1%となっています。

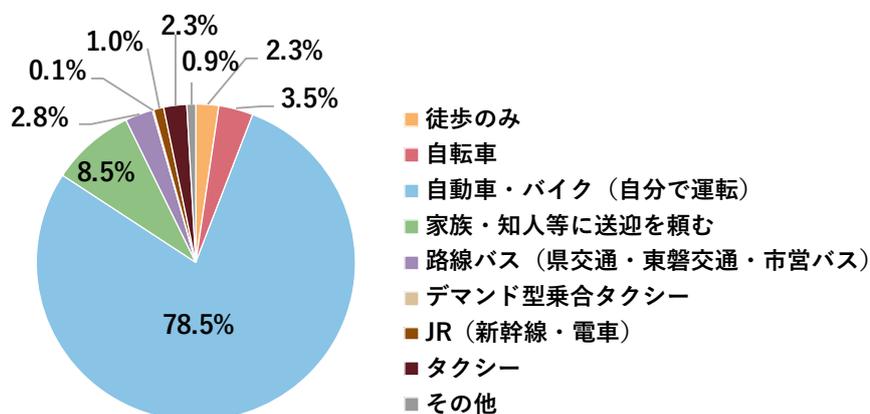
主に利用する通院先 (N=799)



通院の頻度 (N=765)



主に利用する交通手段 (N=775)



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

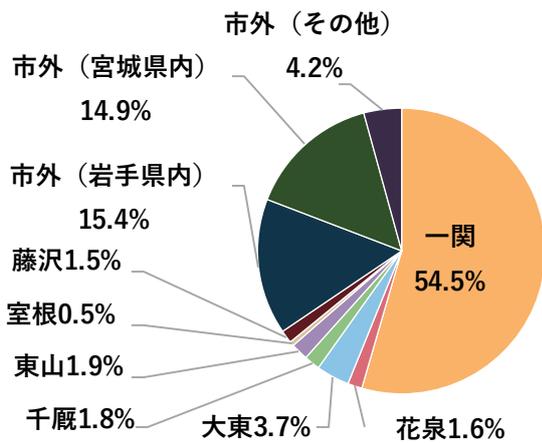
計画の
推進体制

資料編

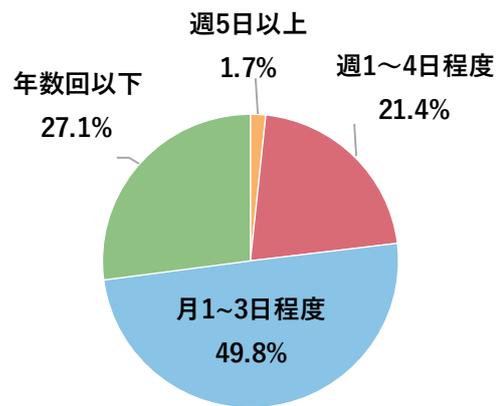
④ その他（趣味・娯楽・遊び等）

- 主に利用する施設のある地域は、「一関」が54.5%で最も多くなっています。また、「市外」という回答が合わせて34.5%を占めています。
- 外出する頻度は、「月1~3日程度」が49.8%で最も多く、次いで「年数回以下」が27.1%となっています。
- 主に利用する交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が78.5%と大半を占めています。徒歩・自転車・公共交通のいずれかで移動する人は、14.0%となっています。

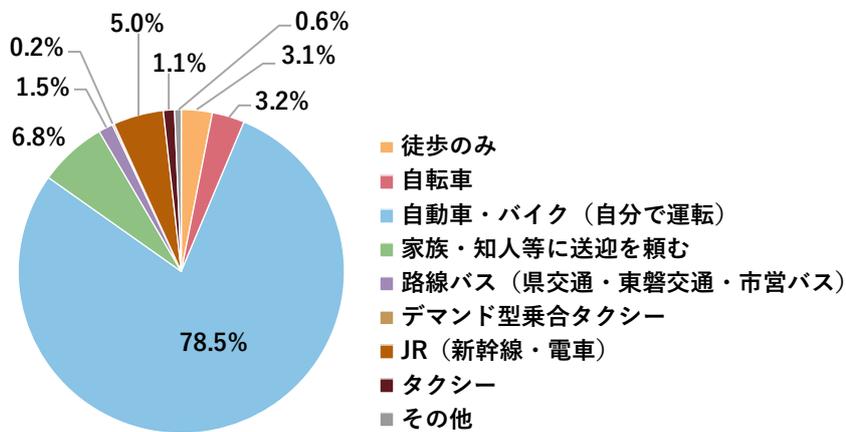
主に利用する施設のある地域（N=617）



外出する頻度（N=602）



主に利用する交通手段（N=620）



1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に関するニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）

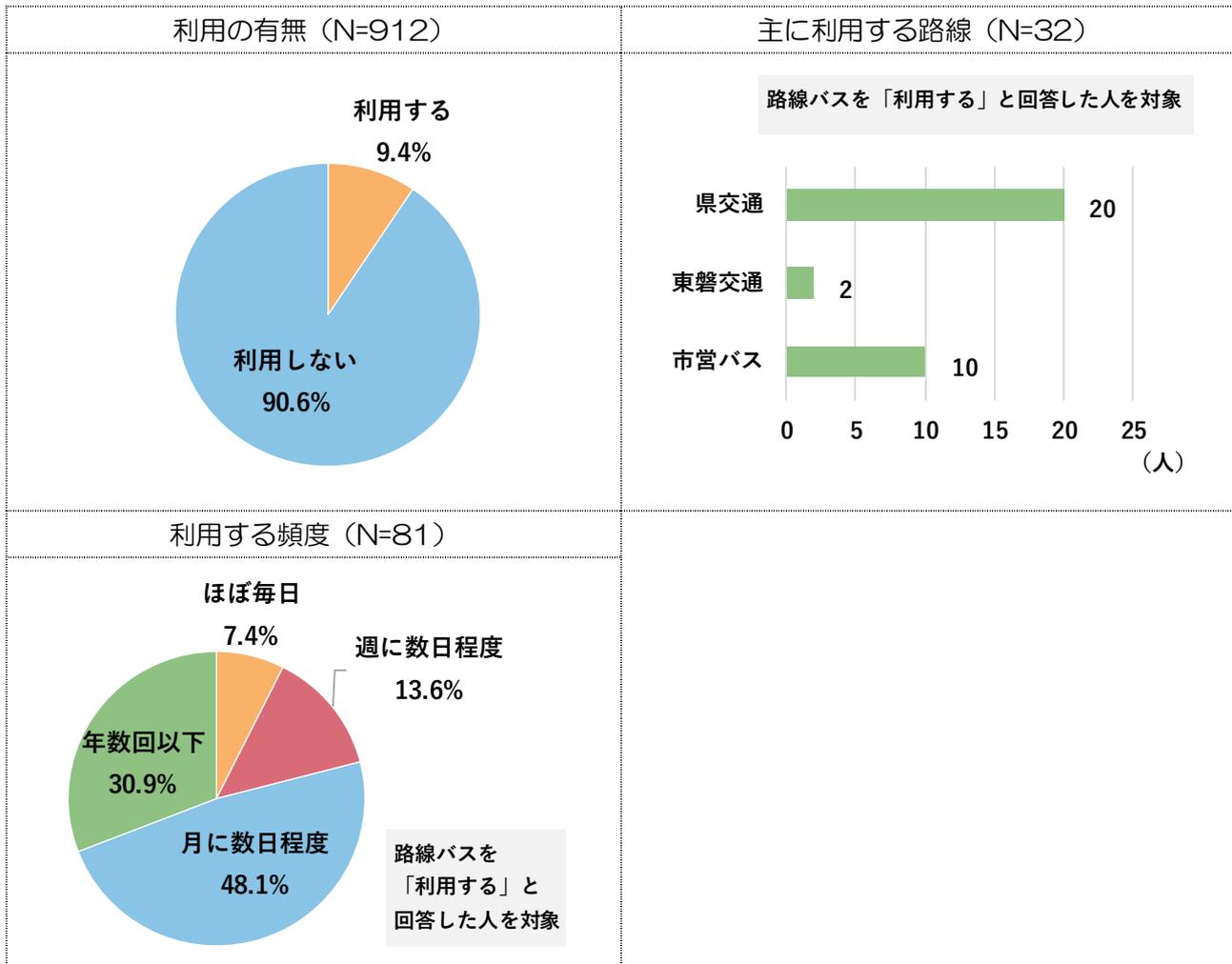
8 計画の推進体制

資料編



4) 路線バスの利用状況について〈問5~7〉

- 路線バスの利用の有無は、「利用する」が9.4%、「利用しない」が90.6%となっています。
- 主に利用する路線は、「県交通」が多くなっています。
- 路線バスを利用する頻度は、「月に数日程度」が48.1%で最も多く、次いで「年数回以下」が30.9%となっています。



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

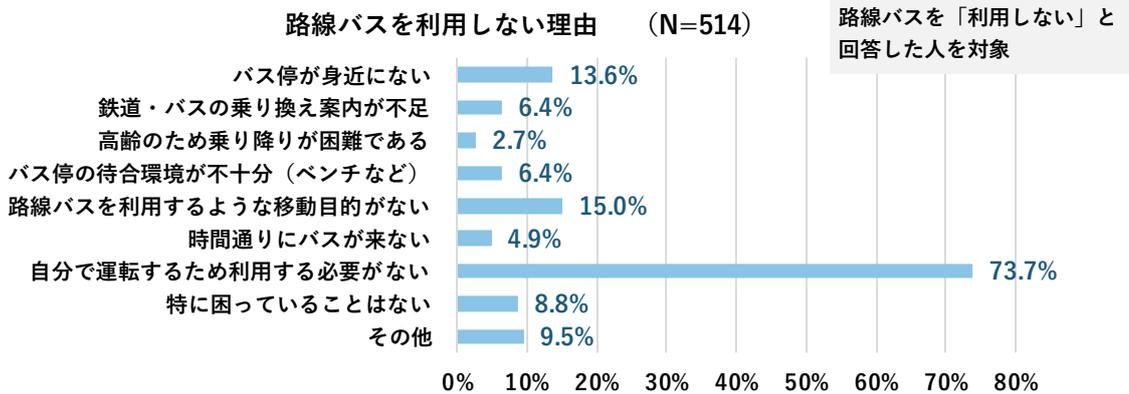
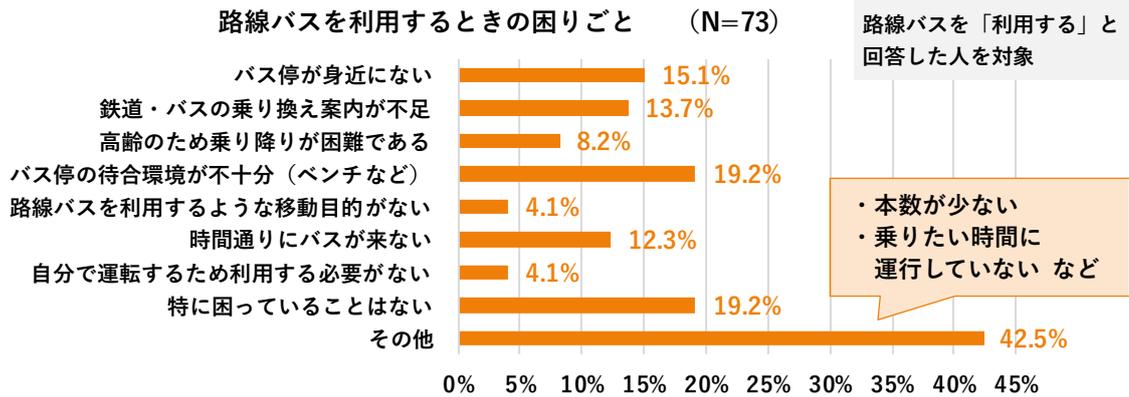
資料編



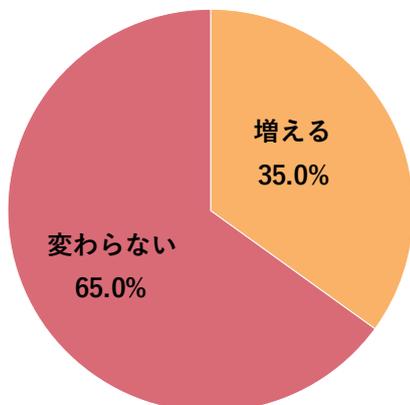
一関市地域公共交通計画

- 路線バスを利用するときの困りごとは、「バス停の待合環境が不十分」が19.2%で多くなっています。次いで、「バス停が身近にない」が15.1%となっています。
- 路線バスを利用しない理由は、「自分で運転するため利用する必要がない」が73.7%で多数を占めています。次いで、「路線バスを利用するような移動目的がない」が15.0%となっています。
- 困りごとが解決した場合に利用回数が増えるかについては、「増える」が35.0%、「変わらない」が65.0%となっています。

路線バスを利用するときの困りごと、路線バスを利用しない理由 ※複数回答



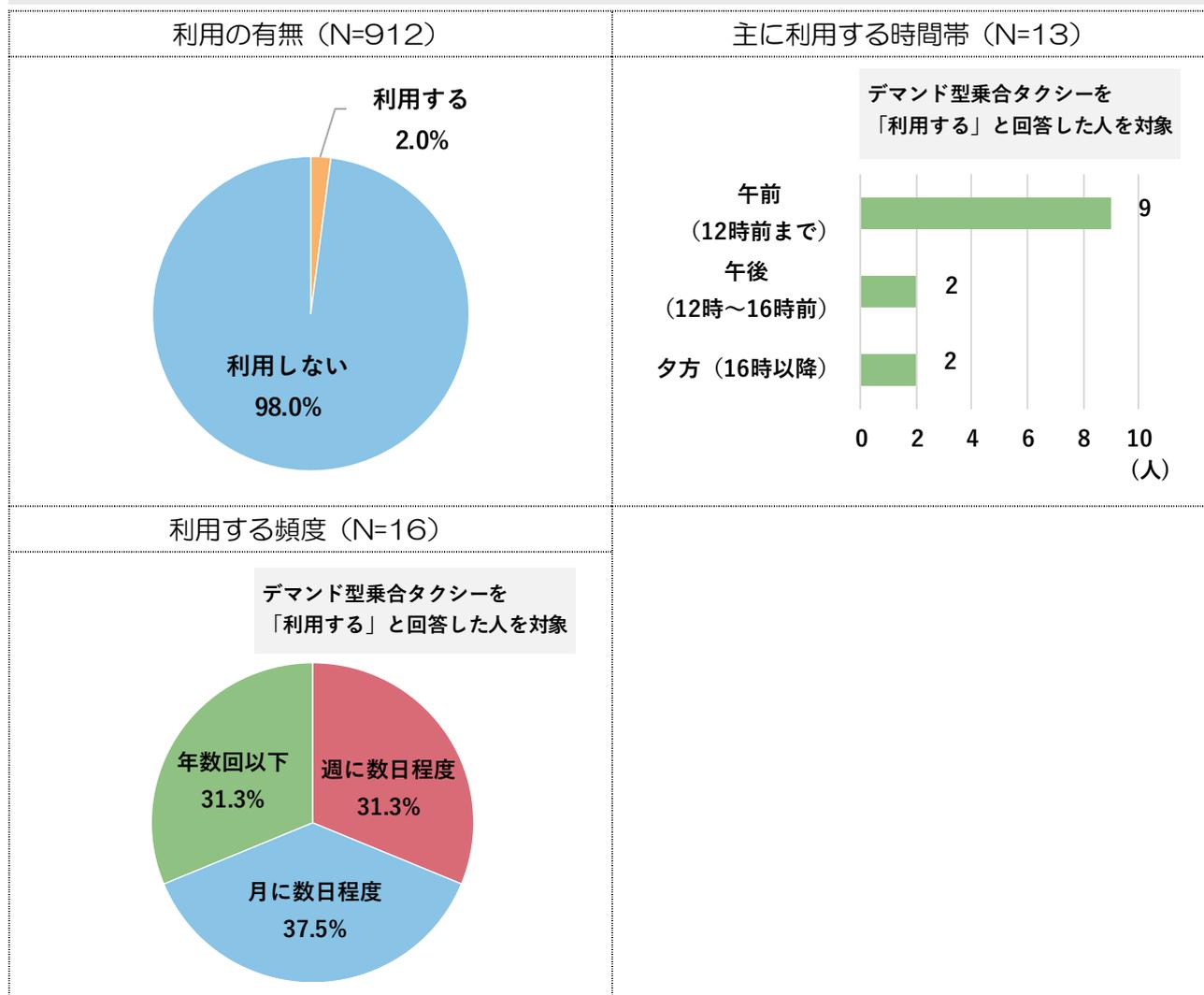
困りごとが解決した場合の利用回数の変化 (N=526)



- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関するニーズ調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
- 8 計画の推進体制
- 資料編

5) デマンド型乗合タクシーの利用状況について〈問 8~10〉

- デマンド型乗合タクシーの利用の有無は、「利用する」が2.0%、「利用しない」が98.0%となっています。
- 主に利用する時間帯は、「午前（12時前まで）」が多くなっています。
- 利用する頻度は、「月に数日程度」が37.5%でやや多くなっています。



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

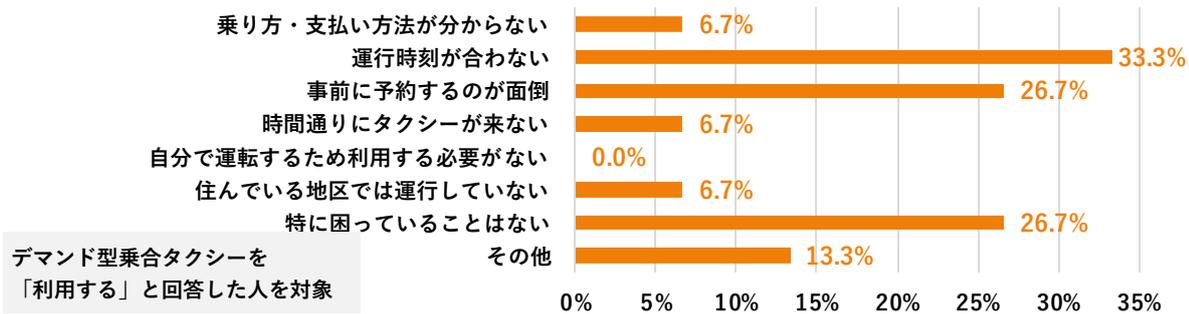
資料編

一関市地域公共交通計画

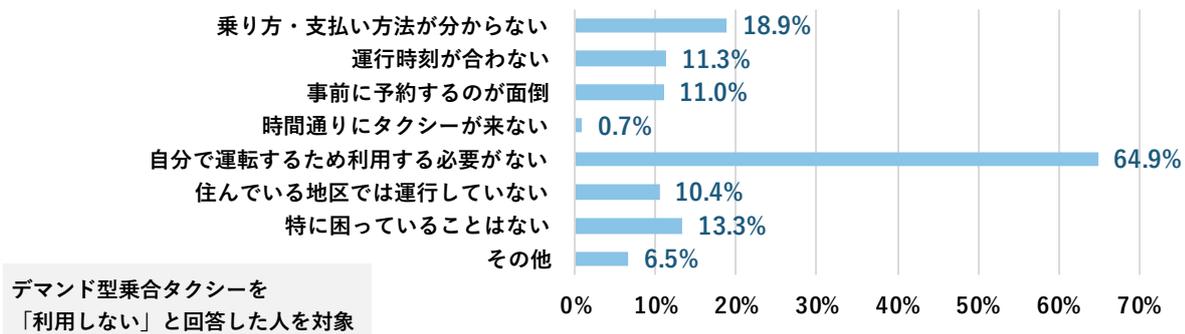
- デマンド型乗合タクシーを利用するときの困りごとは、「運行時刻が合わない」が33.3%で最も多く、次いで「事前に予約するのが面倒」が26.7%となっています。
- デマンド型乗合タクシーを利用しない理由は、「自分で運転するため利用する必要がない」が64.9%で多数となっています。次いで、「乗り方・支払い方法が分からない」が18.9%となっています。
- 困りごとが解決した場合の利用回数の変化については、「増える」が24.9%、「変わらない」が75.1%となっています。

デマンド型乗合タクシーを利用するときの困りごと、利用しない理由 ※複数回答可

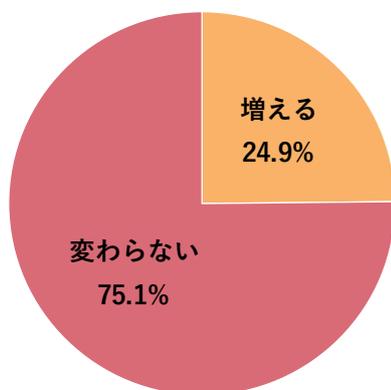
デマンド型乗合タクシーを利用するときの困りごと (N=15)



デマンド型乗合タクシーを利用しない理由 (N=556)



困りごとが解決した場合の利用回数の変化 (N=507)



1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に関する調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)

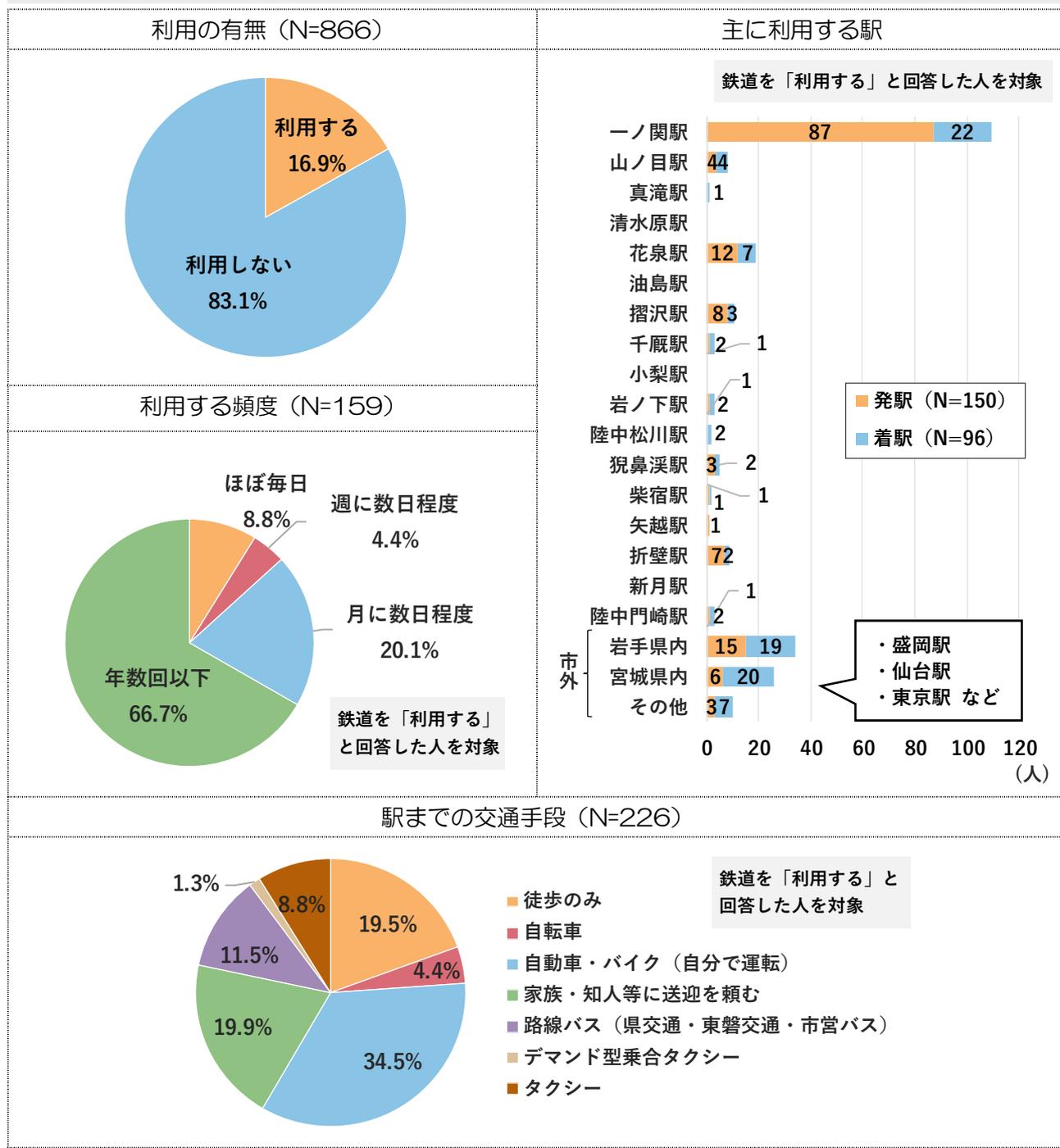
8 計画の推進体制

資料編



6) 鉄道の利用状況について〈問 11~13〉

- 鉄道の利用の有無は、「利用する」が16.9%、「利用しない」が83.1%となっています。
- 主に利用する駅は、「一ノ関駅」が最も多く、発着合わせて109人が回答しています。その他の市内の駅は、いずれも回答した人が20人未満となっています。
- 鉄道を利用する頻度は、「年数回以下」が66.7%で最も多くなっています。
- 駅までの交通手段は、「自動車・バイク（自分で運転）」が34.5%で最も多く、次いで「家族・知人等に送迎を頼む」が19.9%となっています。自動車以外では、「徒歩のみ」が19.5%で多くなっています。



- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に二一ズ調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
- 8 計画の推進体制
- 資料編



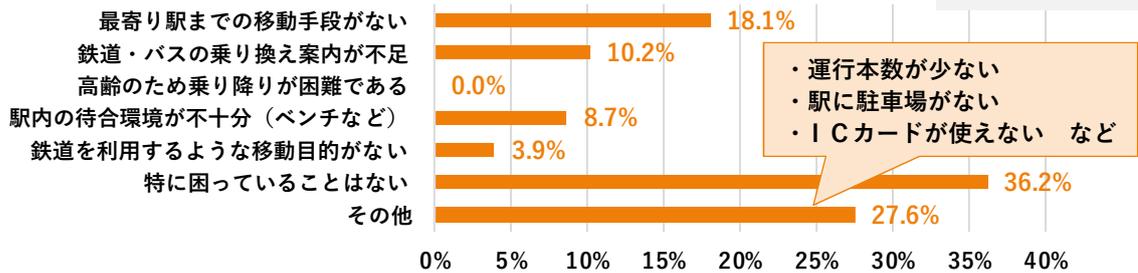
一関市地域公共交通計画

- 鉄道を利用するときの困りごとは、「特に困っていることはない」が36.2%で最も多く、次いで「最寄り駅までの移動手段がない」が18.1%となっています。
- 鉄道を利用しない理由は、「鉄道を利用するような移動目的がない」が64.8%で最も多くなっています。
- 困りごとが解決した場合の利用回数の変化については、「増える」が27.4%、「変わらない」が72.6%となっています。

鉄道を利用するときの困りごと・利用しない理由 ※複数回答可

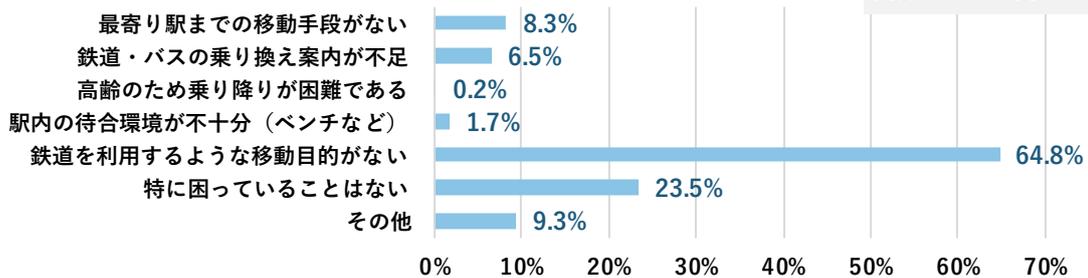
鉄道を利用するときの困りごと (N=127)

鉄道を「利用する」と回答した人を対象

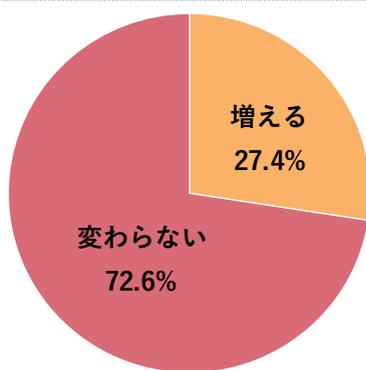


鉄道を利用しない理由 (N=460)

路線バスを「利用しない」と回答した人を対象



困りごとが解決した場合の利用回数の変化 (N=529)

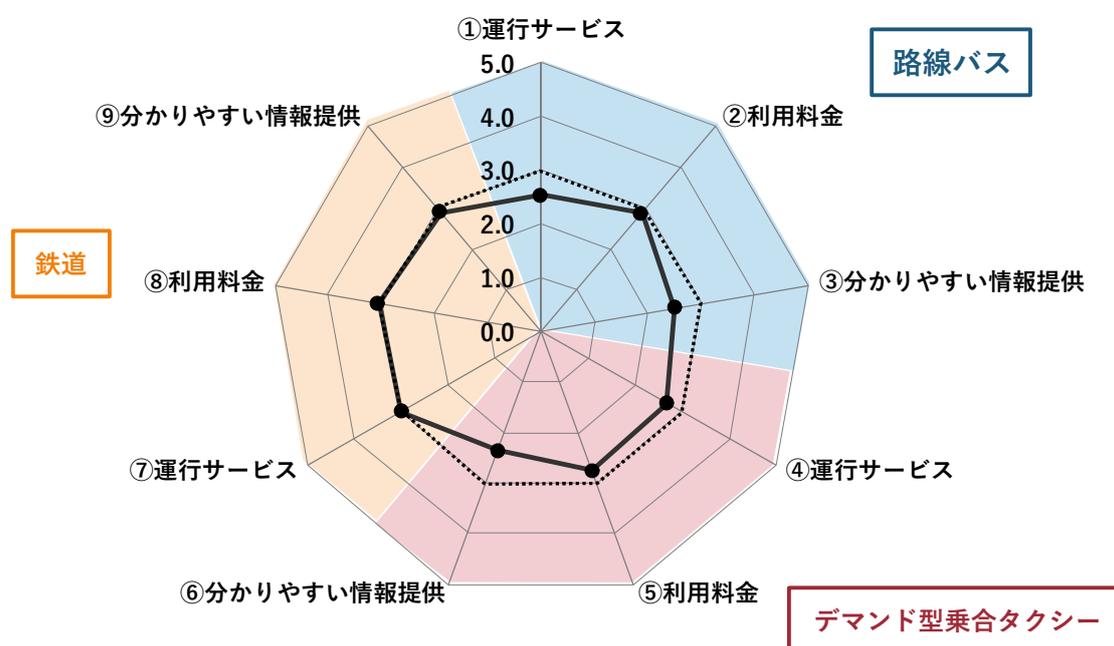


7) 公共交通サービスの満足度について〈問 14~16〉

- 公共交通サービスとしての満足度は、全体的に不満の傾向にあります。また、路線バス・デマンド型乗合タクシー・鉄道のすべてで「分かりやすい情報提供」の満足度が比較的低くなっています。

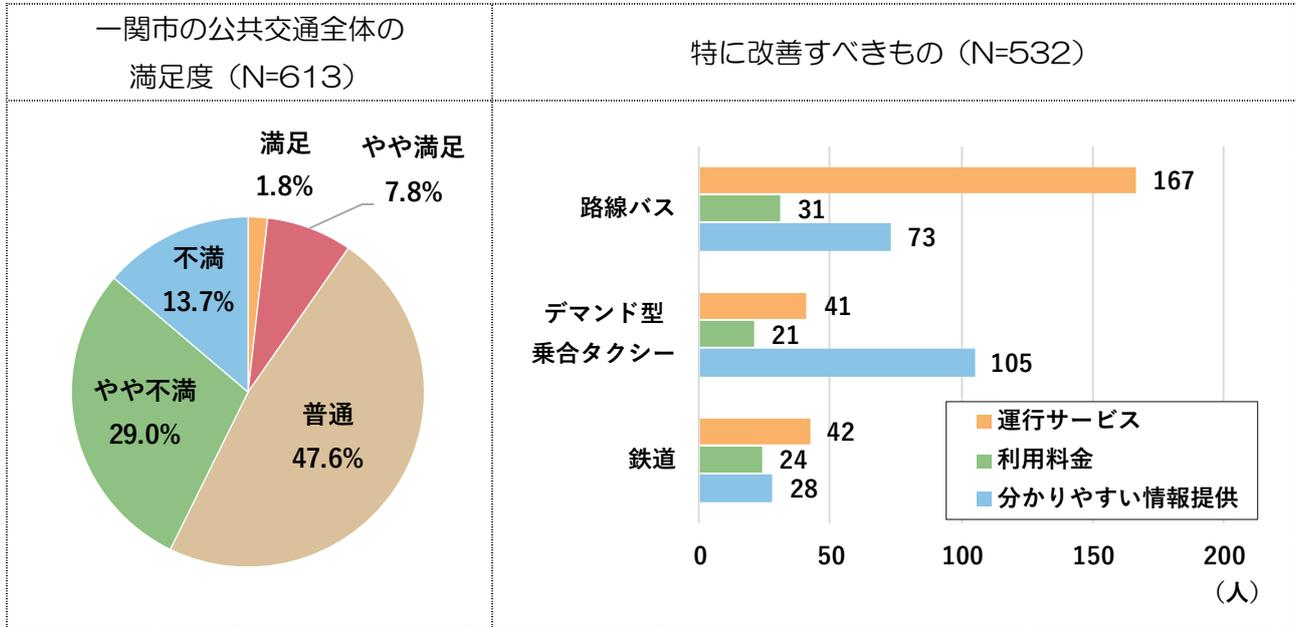
		満足度 (合計点)	回答者数	平均点 (5段階評価※)
路線バス	①運行サービス	1,445	568	2.5
	②利用料金	1,155	402	2.9
	③分かりやすい情報提供	1,020	407	2.5
デマンド型 乗合タクシー	④運行サービス	939	350	2.7
	⑤利用料金	962	348	2.8
	⑥分かりやすい情報提供	855	362	2.4
鉄道	⑦運行サービス	1,196	400	3.0
	⑧利用料金	1,208	394	3.1
	⑨分かりやすい情報提供	1,148	396	2.9

※ 1.不満・2.やや不満・3.普通・4.やや満足・5.満足の5段階評価



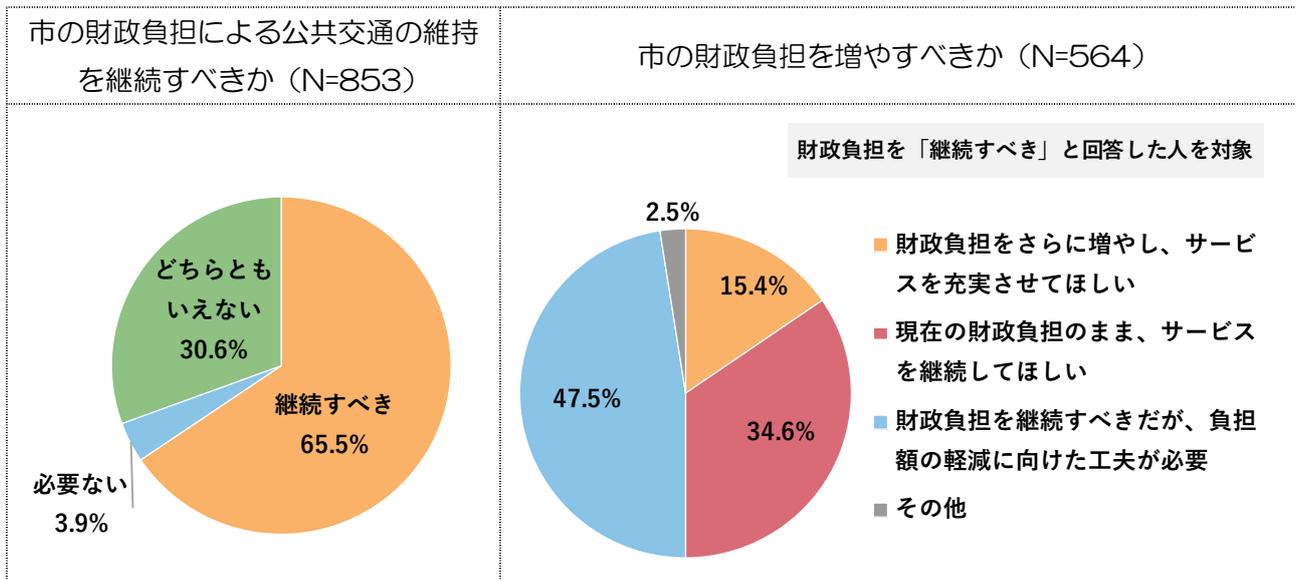
一関市地域公共交通計画

- 一関市の公共交通全体の満足度は、「普通」が47.6%で最も多く、次いで「やや不満」が29.0%となっています。
- 公共交通サービスのうち、特に改善すべき項目については、「路線バスの運行サービス」が最も多く167人が回答しています。次いで、「デマンド型乗合タクシーの分かりやすい情報提供」を105人が回答しています。



8) 財政負担について

- 今後も市の財政負担によって公共交通の維持を継続すべきかについては、「継続すべき」が65.5%、「必要ない」が3.9%、「どちらともいえない」が30.6%となっています。
- 市の財政負担を増やすべきかについては、「増やす」が15.4%、「現在のまま」が34.6%、「負担の軽減が必要」が47.5%となっています。

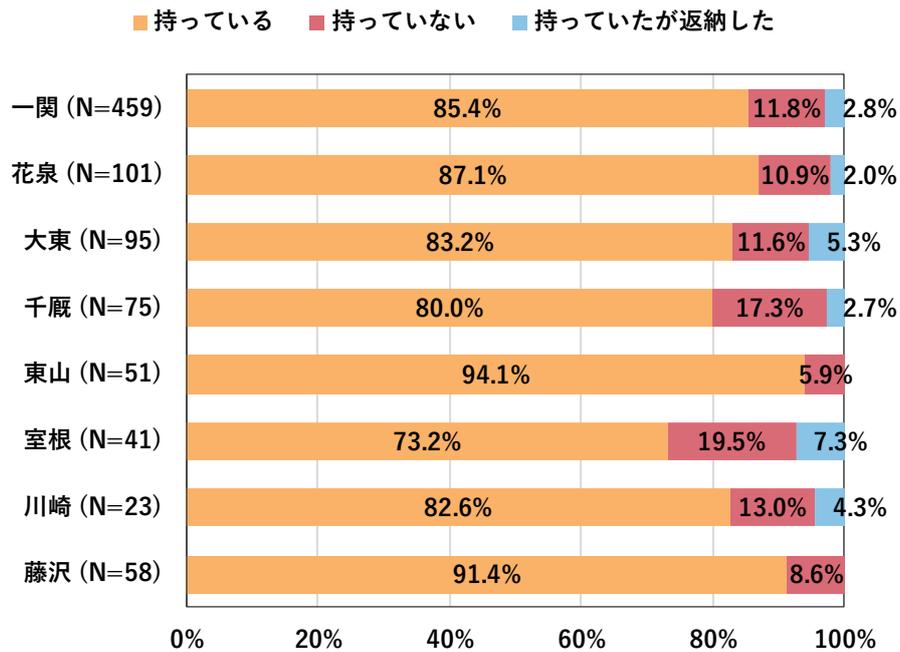


9) 集計結果の分析

① 居住地域別 運転免許の保有状況

- 地域別にみると、市の東部に位置する千厩地域、室根地域では運転免許を「持っていない」もしくは「持っていたが返納した」という回答の割合が比較的高く、2割以上となっています。

居住地域別運転免許の保有状況



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

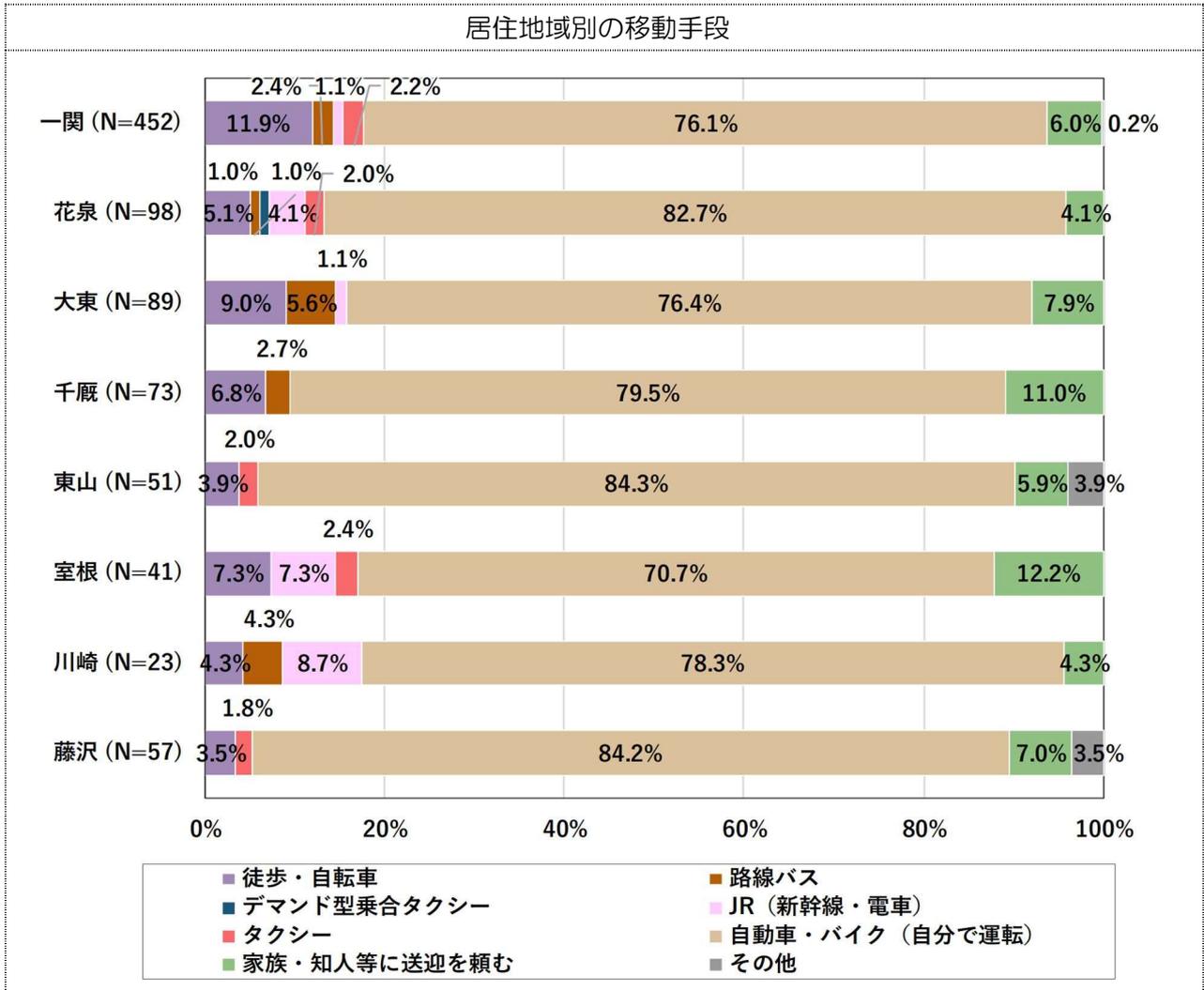
8

計画の
推進体制

資料編

② 居住地域別の移動手段

- 外出時に主に利用する移動手段を地域別にみると、すべての地域で「自動車・バイク（自分で運転）」の割合が最も高くなっています。
- 自動車以外では、一関地域では「徒歩・自転車」、室根地域や川崎地域では「JR」の割合が他地域と比較して高くなっています。



1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に關するニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)

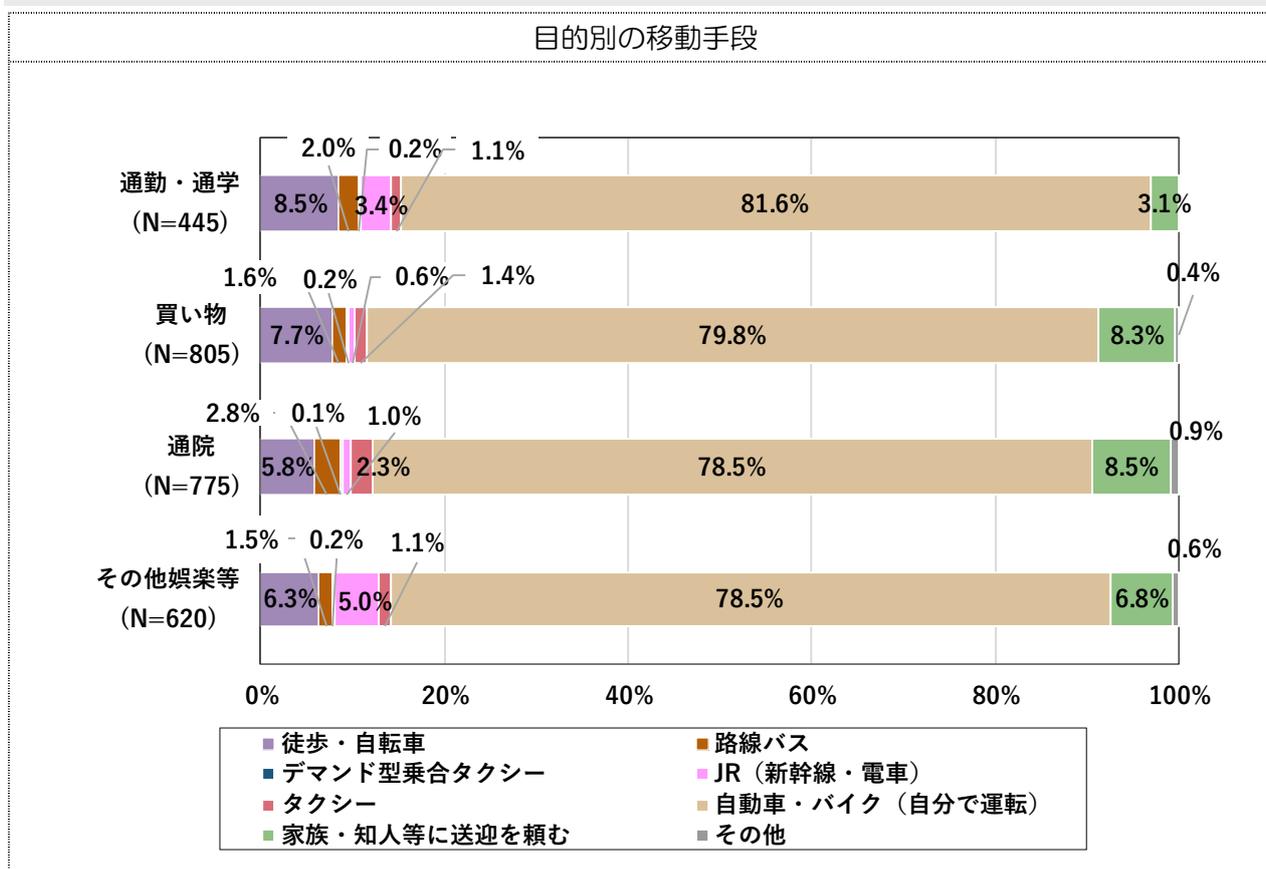
8 計画の推進体制

資料編



③ 目的別の移動手段

- 目的別の移動手段では、どの目的においても自動車・バイクを自分で運転して移動するという回答が約8割を占めています。自動車以外の移動手段では、通勤・通学では「徒歩・自転車」、買い物や通院では「家族・知人等に送迎を頼む」という回答が多くなっています。



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

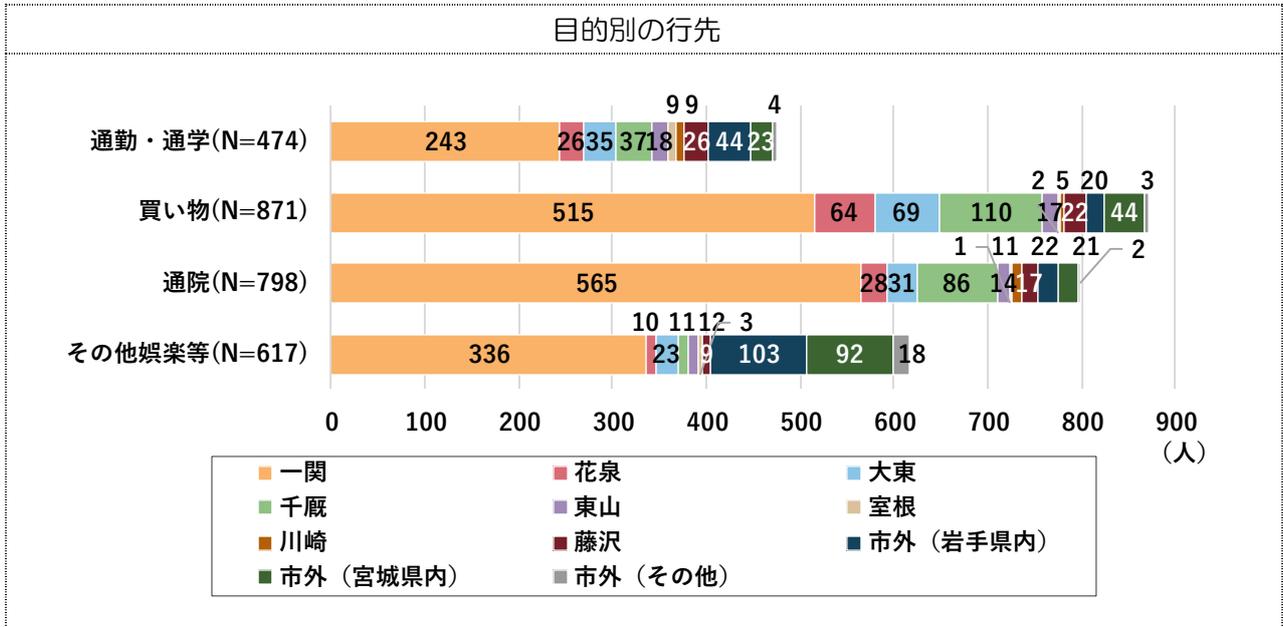
計画の
推進体制

資料編

④ 目的別の行先

④-1 目的別の行先

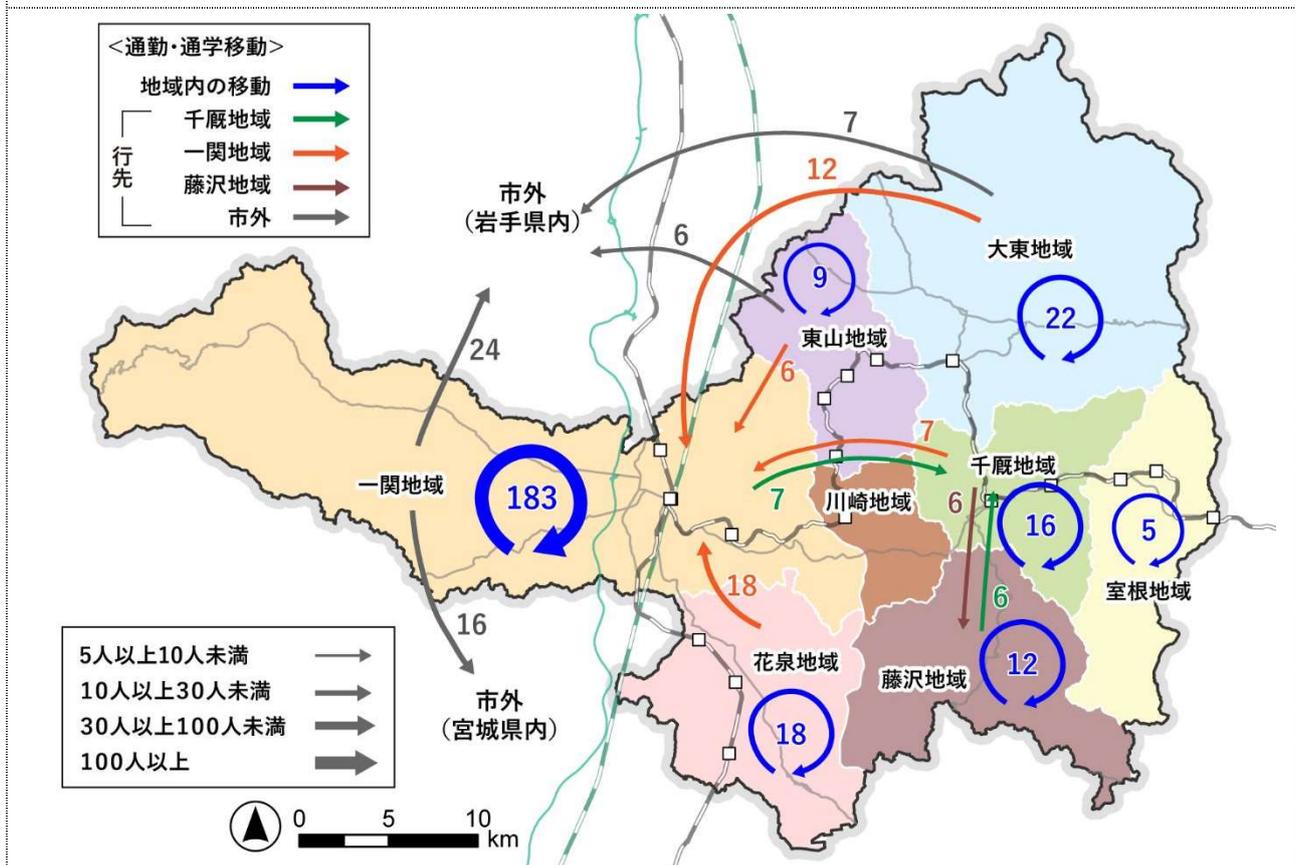
- 目的別に行先となる地域をみると、どの移動目的においても一関地域への移動が多くなっています。特に通院目的の移動では、一関地域以外の地域では一関地域への移動が多く、市の東部では千厩地域への移動など、地域を超えた移動がみられます。



④-2 通勤・通学移動

- 通勤・通学目的での行先をみると、地域内での移動のほか、一関地域、千厩地域、藤沢地域への移動がみられます。また、一関地域、東山地域、大東地域では岩手県内の他市町村への移動がみられます。

通勤・通学の流動図



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

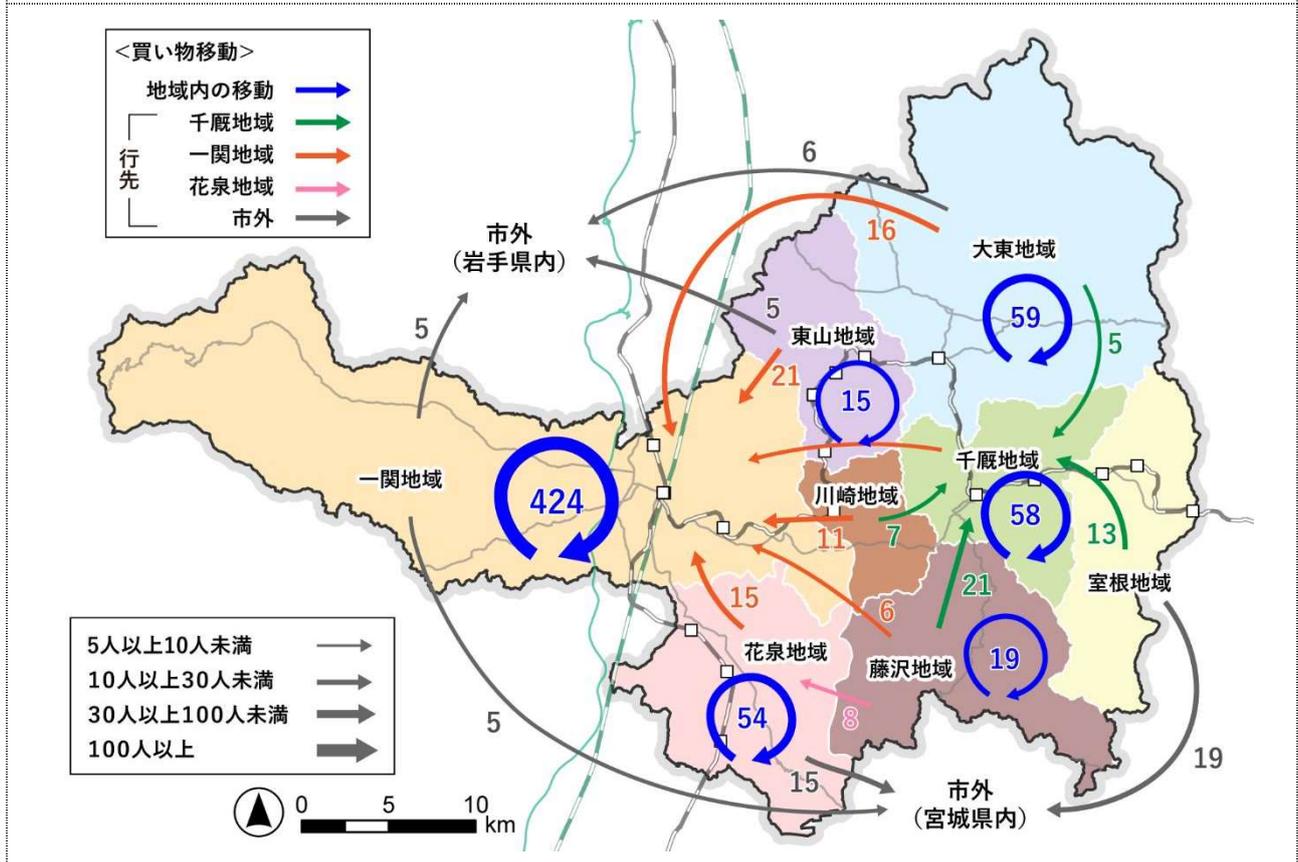
計画の
推進体制

資料編

④-3 買い物移動

- 買い物時の行先をみると、一関地域、大東地域、千厩地域、花泉地域では地域内での移動が最も多くなっています。また、全市的に一関地域への移動がみられます。市の東部では、千厩地域への移動が多くみられるほか、室根地域では宮城県内の他市町村への移動が多くなっています。

買い物移動の流動図



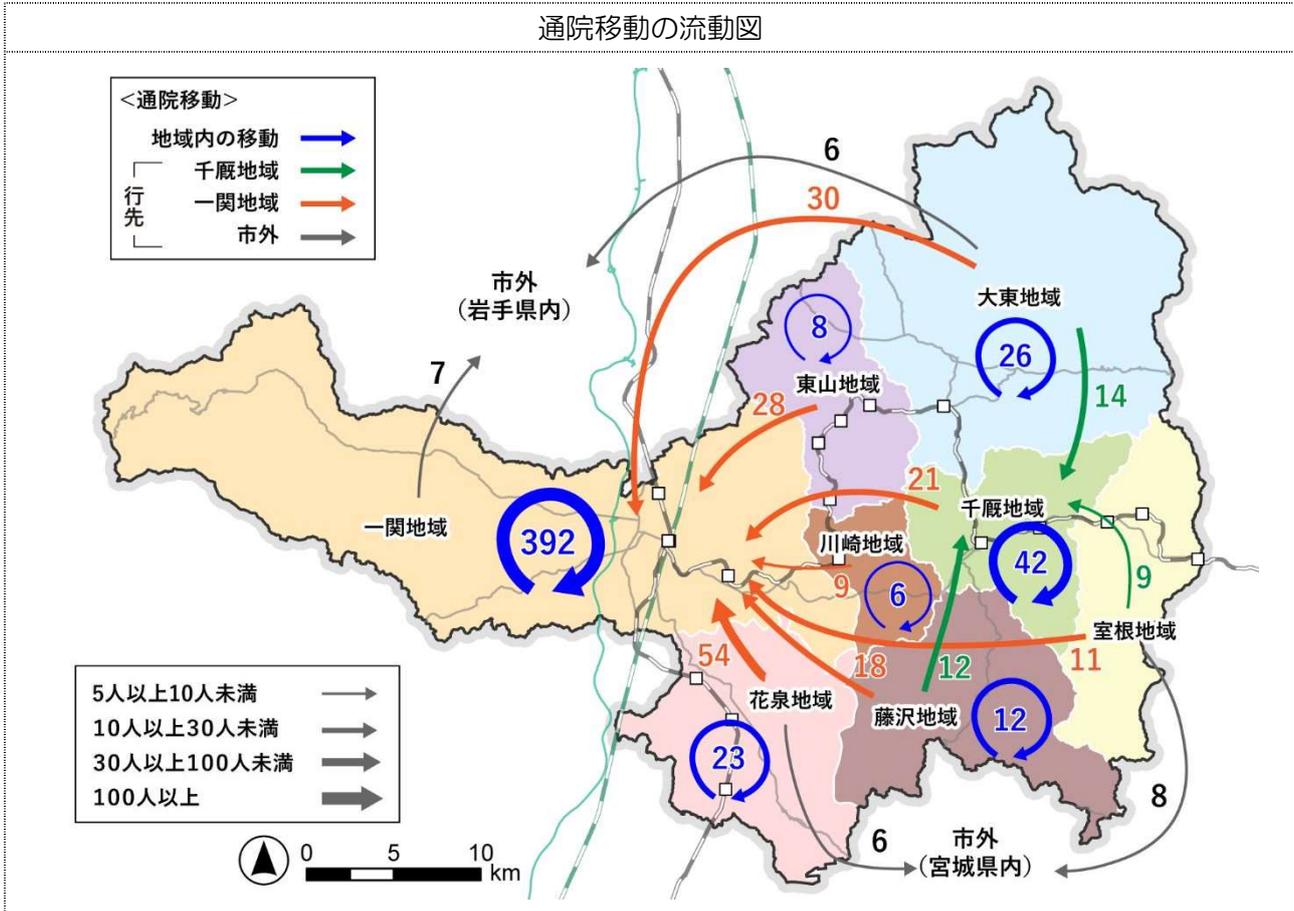
- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関するニーズ調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)
- 8 計画の推進体制
- 資料編



④-4 通院移動

- 通院目的の移動の行先をみると、一関地域では地域内での移動が多くなっています。他の地域では、地域内での移動のほか、一関地域への移動が多くなっています。市の東部では、千厩地域への移動もみられます。

通院移動の流動図



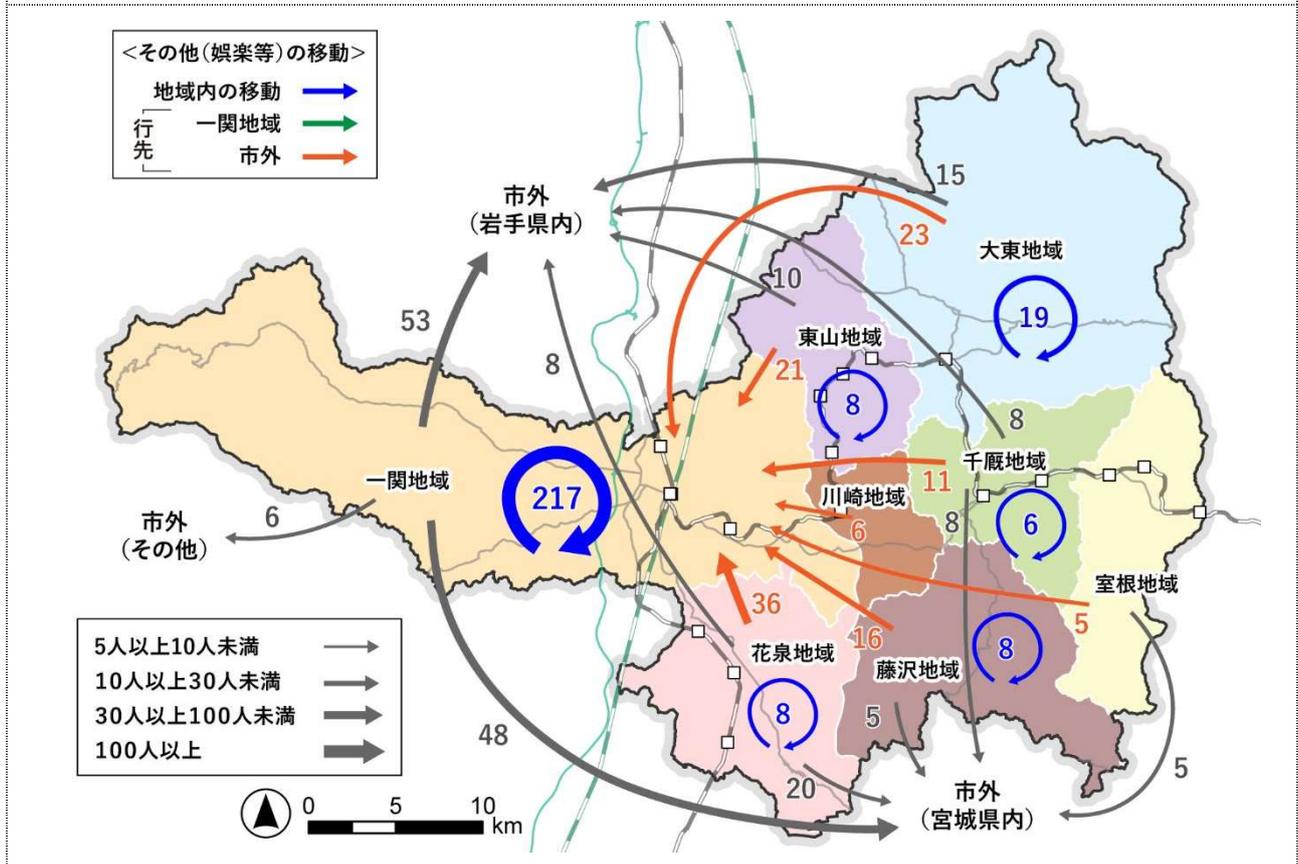
- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関する調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)
- 8 計画の推進体制
- 資料編



④-5 その他（趣味・遊び・娯楽等）の移動

- その他の移動の行先をみると、一関地域では地域内の移動のほか、岩手県内や宮城県内の他の市町村への移動が多くなっています。他地域では、一関地域や他市町村への移動が多くなっています。

その他（趣味・遊び・娯楽等）の移動の流動図



- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関するニーズ調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
- 8 計画の推進体制
- 資料編



資料2 路線バス乗降調査結果

(1) 実施状況

調査票の回収数等は以下のとおりです。

	路線	方面/発駅	調査日	回収数
岩手県交通	一関中心市街地循環線	右回り	12月3日(日)	6
			12月7日(火)	13
		左回り	12月3日(日)	4
			12月7日(火)	12
	巖美溪線	巖美小学校入口	12月3日(日)	6
			12月7日(火)	4
		一関駅前	12月3日(日)	7
			12月7日(火)	6
本郷線	千厩バスターミナル	12月3日(日)	0	
		12月7日(火)	2	
	一関営業所	12月3日(日)	10	
		12月7日(火)	8	
市営バス	大原・上内野線(大東)	摺沢駅前	11月28日(火)	6
		石鍋	11月28日(火)	1
合計				85

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編



バスの利用に関するアンケート調査		No. _____ 令和5年 月 日() _____ : _____
調査目的	バスの利用状況を把握するためにアンケート調査を行っています。利用目的や公共交通に期待する事等をお聞きしていますので、ご協力をお願い致します。	
出発時間	時 分	
乗車・降車場所	【乗車】() 【降車】()	
1. 回答者ご自身について		
利用者特性	性別	・男性 ・女性
	年齢	・小学生未満 ・小学生 ・中学生 ・高校生 ・18歳～20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80歳以上
	居住地	【市内】→ 町・丁 () もしくは郵便番号() 【市外】→ 県内 () 市・町・村 県外() 県 () 市・町・村 ()
	運転免許の有無	・自動車(二輪、原付を含む)を持っている ・持っていない ・返納した
2. 路線バスの利用実態について		
利用目的	・通勤 ・通学 ・買物 ・病院 ・食事 ・市役所 ・観光 ・娯楽施設 ・知人訪問 ・その他() 複数回答可 ⇒外出先(目的地)の名称 ()	
バス停までの交通手段	1. 徒歩 [時間: 分] 徒歩以外の場合 2. 自転車 3. 自動車・バイク(自分で運転) 4. 家族・知人等に送迎を頼む 5. 路線バス(県交通・東磐交通・市営バス) 路線名[] 6. デマンド型乗合タクシー 7. JR(新幹線・電車) 8. タクシー 9. その他[] 複数回答可	
バスの利用頻度	・土祝を含む毎日 ・平日毎日 ・週に____回 ・月に____回 ・年に数回 ・ほとんど利用しない(年に1回以下)	
特に改善してほしいこと	・運行ルート (例)〇〇地区を経由してほしい / △△商店・□□病院に行くバスが欲しい など () ・運行時刻 (例)〇時台の鉄道に接続してほしい / △△線の〇時台の便が欲しい など () ・情報のわかりやすさ (例)〇〇の乗り場案内がわかりづらい / ホームページで調べづらい など () ※具体的に改善してほしいこと ・料金 (例)乗車料金が高い / 一日乗車券が欲しい など () ・その他 () 複数回答可	
自由意見		

図 資-1 路線バス乗降調査票

1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に関するニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト(事業・施策)

8 計画の推進体制

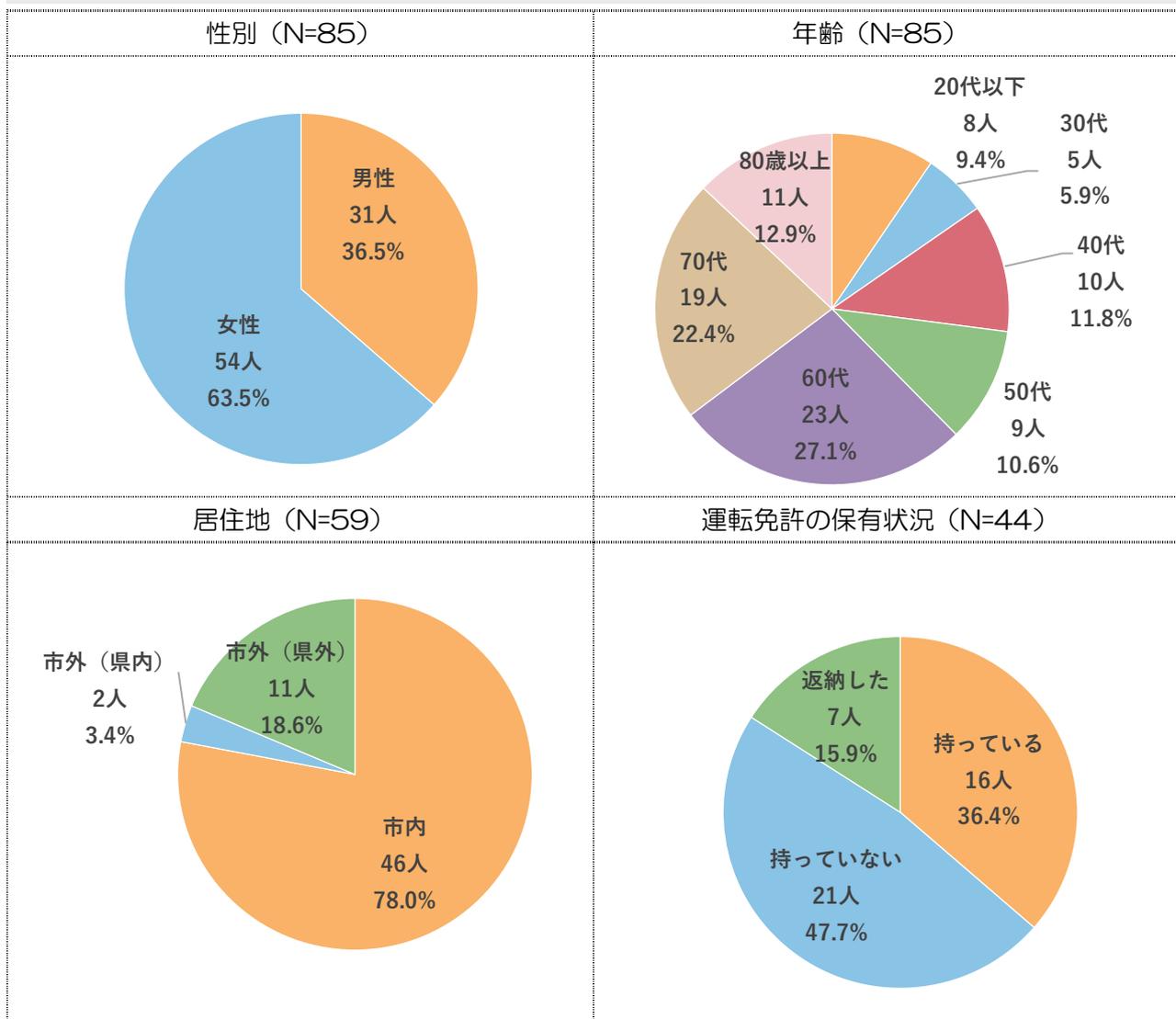
資料編



(2) 調査結果

1) 回答者の属性

- 性別は、「男性」が36.5%（31人）、「女性」が63.5%（54人）となっています。
- 年齢は、「60代」が27.1%（23人）で最も多く、次いで「70代」が22.4%（19人）となっています。
- 居住地は、「市内」が78.0%（46人）で最も多く、次いで「市外（県外）」が18.6%（4人）となっています。
- 運転免許の保有状況は、「持っていない」が47.7%（21人）が最も多く、次いで「持っている」が36.4%（16人）となっています。



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

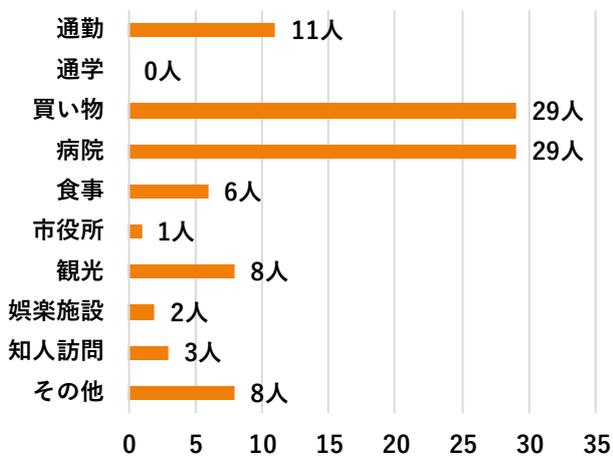
計画の
推進体制

資料編

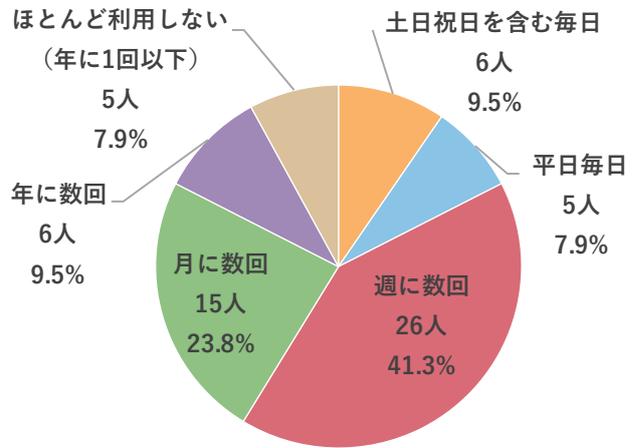
2) 路線バスの利用状況

- 利用目的は、「買い物」と「病院」がそれぞれ29人と最も多く、次いで「通勤」が21人となっています。
- 利用頻度は、「週に数回」が41.3%（26人）で最も多く、次いで「月に数回」が23.8%（15人）となっています。
- バス停までの交通手段は、「徒歩」が43人で最も多く、次いで「JR」が13人となっています。また、徒歩の場合の所要時間は、「5分以内」が41.9%（18人）で最も多く、次いで「6～10分以内」が27.9%（12人）となっています。

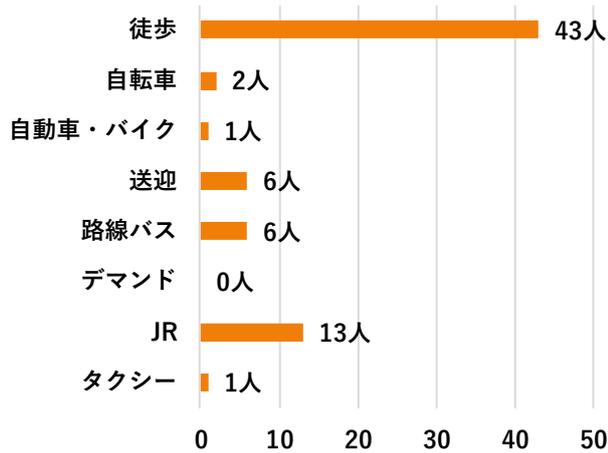
利用目的 (N=66) ※複数回答可



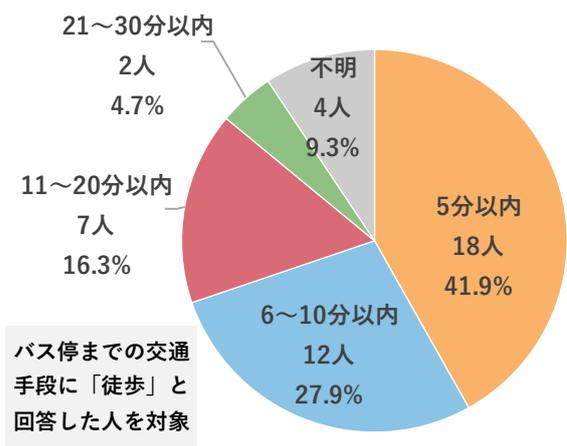
利用頻度 (N=63)



バス停までの交通手段 (N=65) ※複数回答可

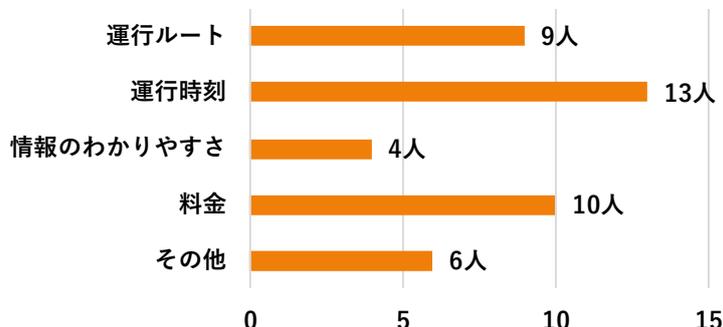


バス停までかかる時間【徒歩】(N=43)



- 路線バスの利用において特に改善してほしいことは、「運行時刻」が13人で最も多く、次いで「料金」が10人となっています。

特に改善してほしいこと (N=24)



3) 集計結果の分析

① 路線別

①-1 調査日 (平日・休日)

	平日	休日	回答者数
一関中心市街地循環線 (右回り)	13人	6人	19人
一関中心市街地循環線 (左回り)	12人	4人	16人
巖美溪線 (一関駅前発)	6人	7人	13人
巖美溪線 (巖美小学校入口発)	4人	6人	10人
本郷線 (一関営業所発)	8人	10人	18人
本郷線 (千厩バスターミナル発)	2人	0人	2人
大原・上内野線 (摺沢駅前発)	6人	0人	6人
大原・上内野線 (石鍋発)	1人	0人	1人
全体	52人	33人	85人

①-2 性別

	男性	女性	回答者数
一関中心市街地循環線 (右回り)	6人	13人	19人
一関中心市街地循環線 (左回り)	4人	12人	16人
巖美溪線 (一関駅前発)	8人	5人	13人
巖美溪線 (巖美小学校入口発)	5人	5人	10人
本郷線 (一関営業所発)	5人	13人	18人
本郷線 (千厩バスターミナル発)	2人	0人	2人
大原・上内野線 (摺沢駅前発)	1人	5人	6人
大原・上内野線 (石鍋発)	0人	1人	1人
全体	31人	54人	85人

一関市地域公共交通計画

①-3 年齢

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	0人	3人	2人	3人	5人	4人	2人	19人
一関中心市街地循環線（左回り）	4人	1人	0人	1人	4人	4人	2人	16人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	0人	2人	2人	4人	4人	1人	13人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	1人	0人	1人	3人	3人	0人	2人	10人
本郷線（一関営業所発）	1人	1人	4人	0人	3人	7人	1人	17人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	2人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	2人	0人	1人	0人	2人	0人	2人	7人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人
全体	8人	5人	10人	9人	23人	19人	11人	85人

①-4 居住地

	市内	市外（県内）	市外（県外）	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	14人	1人	1人	16人
一関中心市街地循環線（左回り）	8人	0人	1人	9人
巖美溪線（一関駅前発）	5人	0人	4人	9人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	4人	0人	4人	8人
本郷線（一関営業所発）	10人	0人	1人	11人
本郷線（千厩バスターミナル発）	1人	0人	0人	1人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	4人	1人	0人	5人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人
全体	46人	2人	11人	59人

①-5 運転免許の保有状況

	持っている	持っていない	返納した	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	2人	5人	1人	8人
一関中心市街地循環線（左回り）	4人	4人	1人	9人
巖美溪線（一関駅前発）	4人	0人	2人	6人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	4人	3人	0人	7人
本郷線（一関営業所発）	1人	6人	2人	9人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	0人	0人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	1人	3人	1人	5人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人
全体	16人	21人	7人	44人

1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に關するニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）

8 計画の推進体制

資料編



①-6 利用目的

	通勤	通学	買い物	病院	食事
一関中心市街地循環線（右回り）	5人	0人	8人	8人	1人
一関中心市街地循環線（左回り）	2人	0人	6人	5人	0人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	0人	3人	2人	1人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	2人	0人	2人	2人	1人
本郷線（一関営業所発）	1人	0人	8人	7人	3人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	0人	2人	0人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	1人	0人	2人	3人	0人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	0人
全体	11人	0人	29人	29人	6人

	市役所	観光	娯楽施設	知人訪問	その他	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	0人	0人	0人	1人	0人	16人
一関中心市街地循環線（左回り）	1人	0人	0人	0人	2人	13人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	4人	1人	1人	0人	9人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	0人	4人	1人	0人	1人	9人
本郷線（一関営業所発）	0人	0人	0人	1人	4人	12人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	0人	0人	0人	2人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	0人	0人	0人	0人	1人	5人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	0人	0人
全体	1人	8人	2人	3人	8人	66人

①-7 利用頻度

	土日祝日を含む毎日	平日毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど利用しない	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	3人	0人	7人	2人	2人	0人	14人
一関中心市街地循環線（左回り）	3人	0人	7人	3人	0人	0人	13人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	1人	3人	2人	1人	2人	9人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	0人	1人	2人	2人	1人	1人	7人
本郷線（一関営業所発）	0人	1人	6人	5人	0人	0人	12人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	0人	2人	0人	1人	2人	1人	6人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
全体	6人	5人	26人	15人	6人	5人	63人

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編



①-8 バス停までの交通手段

	徒歩	自転車	自動車・バイク (自分で運転)	送迎	路線バス
一関中心市街地循環線（右回り）	9人	1人	0人	1人	3人
一関中心市街地循環線（左回り）	9人	0人	0人	1人	2人
巖美溪線（一関駅前発）	3人	0人	1人	0人	0人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	8人	0人	0人	0人	0人
本郷線（一関営業所発）	9人	1人	0人	1人	0人
本郷線（千厩バスターミナル発）	1人	0人	0人	1人	0人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	4人	0人	0人	2人	1人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	0人
全体	43人	2人	1人	6人	6人

	デマンド タクシー	JR	タクシー	その他	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	0人	1人	0人	0人	16人
一関中心市街地循環線（左回り）	0人	0人	0人	0人	13人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	5人	1人	0人	9人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	0人	2人	0人	0人	9人
本郷線（一関営業所発）	0人	0人	0人	0人	12人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	0人	0人	2人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	0人	4人	0人	0人	5人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	1人	0人	0人	0人
全体	0人	13人	1人	0人	65人

①-9 特に改善してほしいこと

	土日祝日 を含む毎日	平日毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど 利用しない	回答者数
一関中心市街地循環線（右回り）	3人	0人	7人	2人	2人	0人	14人
一関中心市街地循環線（左回り）	3人	0人	7人	3人	0人	0人	13人
巖美溪線（一関駅前発）	0人	1人	3人	2人	1人	2人	9人
巖美溪線（巖美小学校入口発）	0人	1人	2人	2人	1人	1人	7人
本郷線（一関営業所発）	0人	1人	6人	5人	0人	0人	12人
本郷線（千厩バスターミナル発）	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
大原・上内野線（摺沢駅前発）	0人	2人	0人	1人	2人	1人	6人
大原・上内野線（石鍋発）	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
全体	6人	5人	26人	15人	6人	5人	63人

1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に関するニーズ調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）

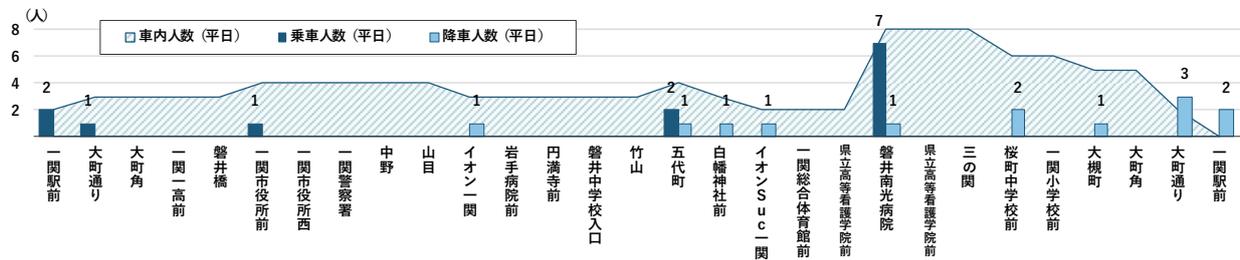
8 計画の推進体制

資料編

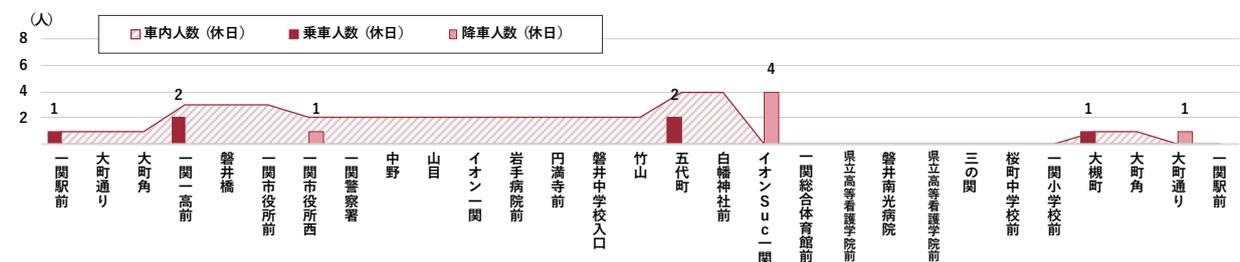


4) 利用状況

① 一関市街地循環線（右回り）



【平日：10:40 発】



【休日：8:40 発】

② 一関市街地循環線（左回り）



【平日：10:20 発】

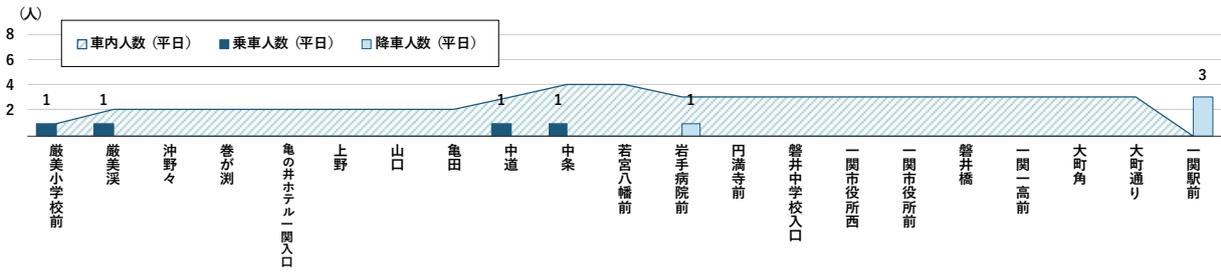


【休日：9:20 発】

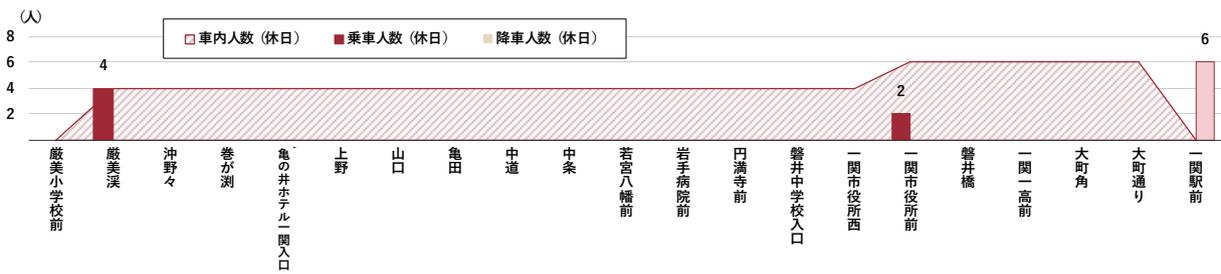
- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関する二ーズ調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
- 8 計画の推進体制



③ 巖美溪線（巖美小学校入口発）

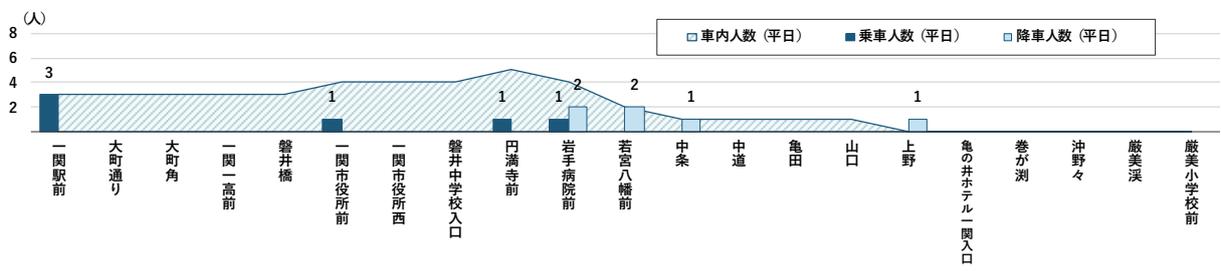


【平日：10:39 発】

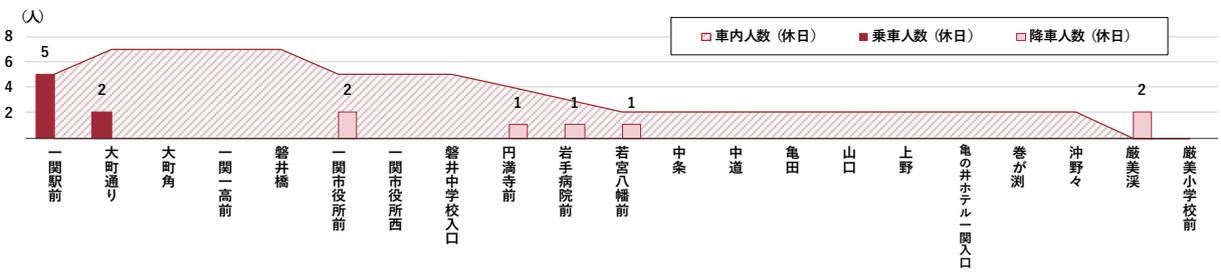


【休日：16:09 発】

④ 巖美溪線（一関駅前発）



【平日：10:00 発】



【休日：10:00 発】

1 計画の概要

2 上位・関連計画

3 一関市の現状

4 公共交通に関する調査

5 一関市の公共交通を取り巻く課題

6 基本方針と計画の目標

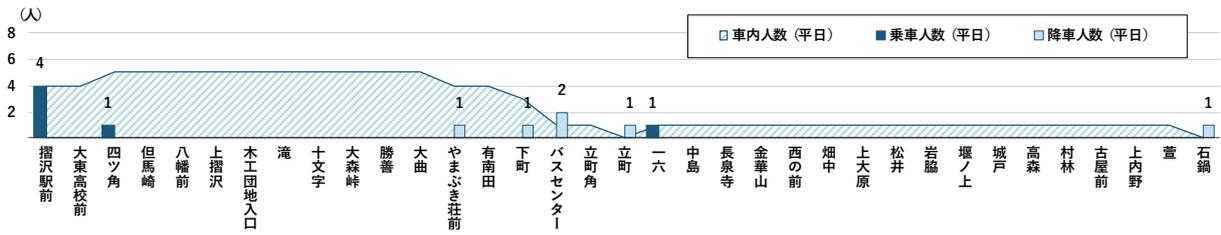
7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）

8 計画の推進体制

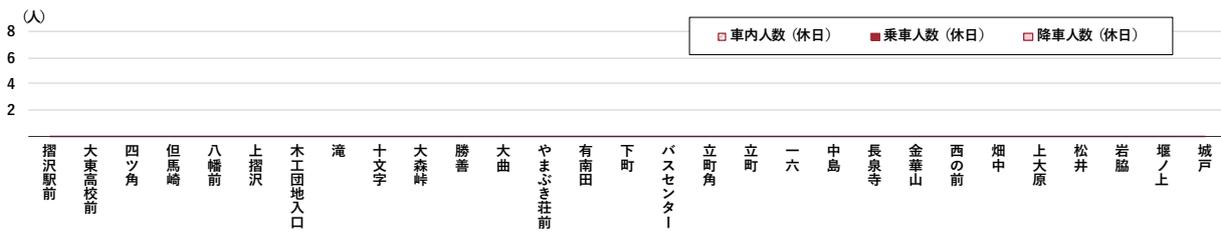
資料編



⑦ 大原・上内野線（摺沢駅前発）

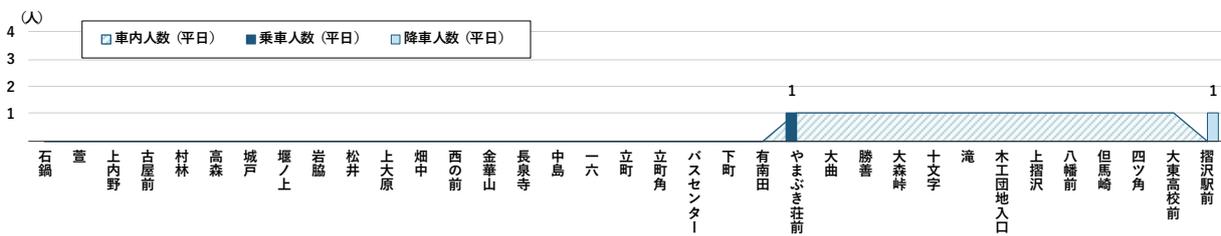


【平日：11:30 発】

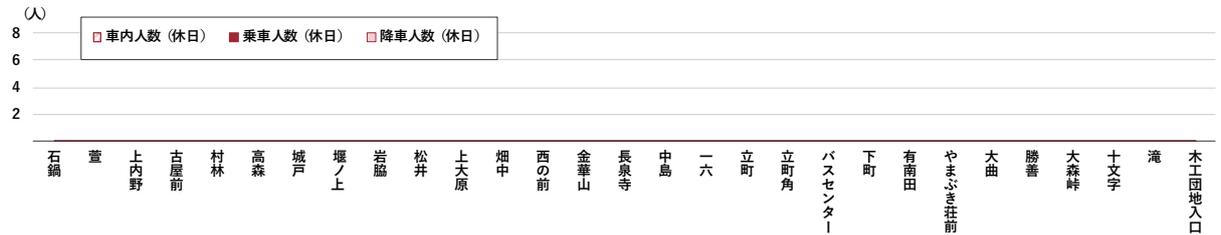


【休日：12:23 発 ※大東中学校前発】

⑧ 大原・上内野線（石鍋発）



【平日：14:17 発】



【休日：13:20 発】

- 1 計画の概要
- 2 上位・関連計画
- 3 一関市の現状
- 4 公共交通に関する調査
- 5 一関市の公共交通を取り巻く課題
- 6 基本方針と計画の目標
- 7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
- 8 計画の推進体制
- 資料編



資料3 デマンド型乗合タクシー乗降調査結果

(1) 実施状況

調査票の回収状況は以下のとおりです。

地区	回収数
舞川地区	6
達古袋地区	1
花泉地区	14
長坂地区	1
猿沢地区	2
千厩地区	30
室根地区	2
川崎地区	7
藤沢地区	5
計	68

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編



デマンド型乗合タクシーの利用に関するアンケート調査(舞川地区)	
調査目的	デマンド型乗合タクシーの利用状況を把握するためにアンケート調査を行っています。利用目的や公共交通に期待する事等をお聞きしていますので、ご協力をお願い致します。
出発時間	月 日() 時 分 出発地:
乗車・降車場所	【乗車(あるいは降車)】 ①自宅付近 ②相川(東磐交通バス停)
	【降車(あるいは乗車)】 ①磐井・南光病院前 ②信金三関支店前 ③イオンスーパーセンター一関 ④大町通り ⑤一関病院前 ⑥一関駅前 ⑦一関市役所前
1. 回答者ご自身について	
利用者特性	性別 ・男性 ・女性
	年齢 ・小学生未満 ・小学生 ・中学生 ・高校生 ・18歳～20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80歳以上
	居住地 【市内】→ 町・丁 () もしくは郵便番号()
	運転免許の有無 ・自動車(二輪、原付を含む)を持っている ・持っていない ・返納した
2. デマンド型乗合タクシーの利用実態について	
利用目的	・通勤 ・通学 ・買物 ・病院 ・食事 ・市役所 ・観光 ・娯楽施設 ・知人訪問 ・その他() 複数回答可 ⇒外出先(目的地)の名前 ()
デマンド型乗合タクシーの利用頻度	・週に____回 ・月に____回 ・年に数回 ・ほとんど利用しない(年に1回以下)
特に改善してほしいこと ※具体的に改善してほしいことがございましたら、()内にご記入ください。	・運行ルート (例)〇〇地区を経由してほしい など () ・運行時刻 (例)〇曜日の〇時台の便が欲しい など () ・利用のしやすさ (例)事前予約が面倒 など () ・料金 (例)乗車料金が高い など () ・その他 () 複数回答可
自由意見	

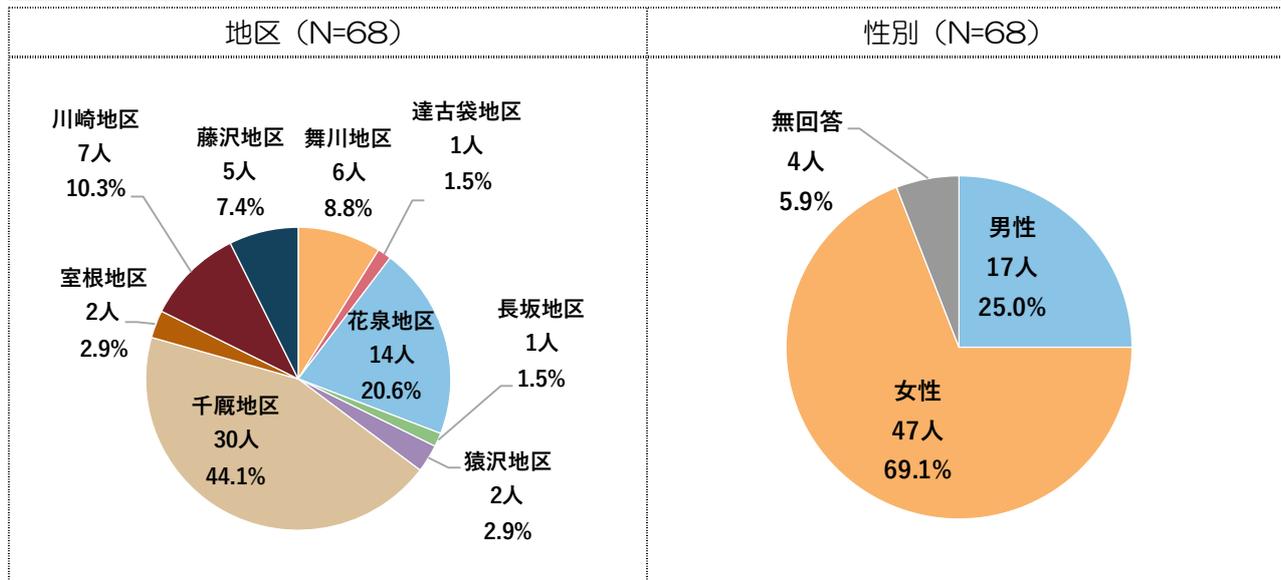
図 資-2 デマンド型乗合タクシー乗降調査票 (舞川地区)



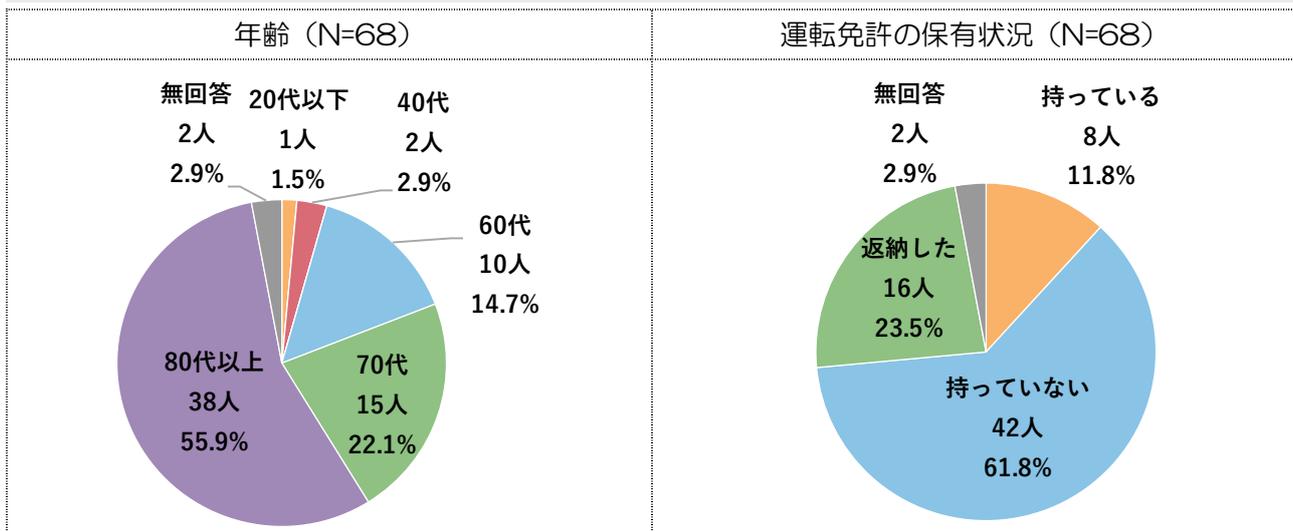
(2) 調査結果

1) 回答者の属性

- 利用地区は、「千厩地区」が44.1%（30人）で最も多く、次いで「花泉地区」が20.6%（14人）となっています。
- 性別は、「男性」が25.0%（17人）、「女性」が69.1%（47人）となっています。



- 年齢は、「80代以上」が55.9%（38人）最も多く、次いで「70代」が22.1%（15人）となっています。
- 運転免許の保有状況は、「持っていない」が61.8%（42人）で最も多く、次いで「返納した」が23.5%（16人）となっています。



1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

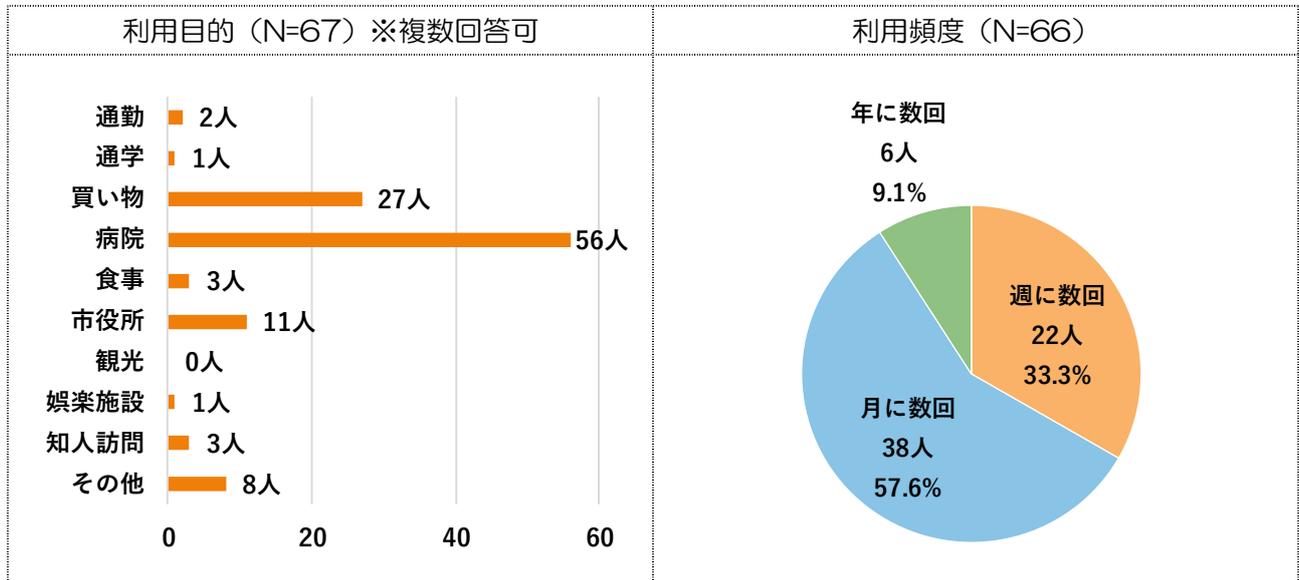
8

計画の
推進体制

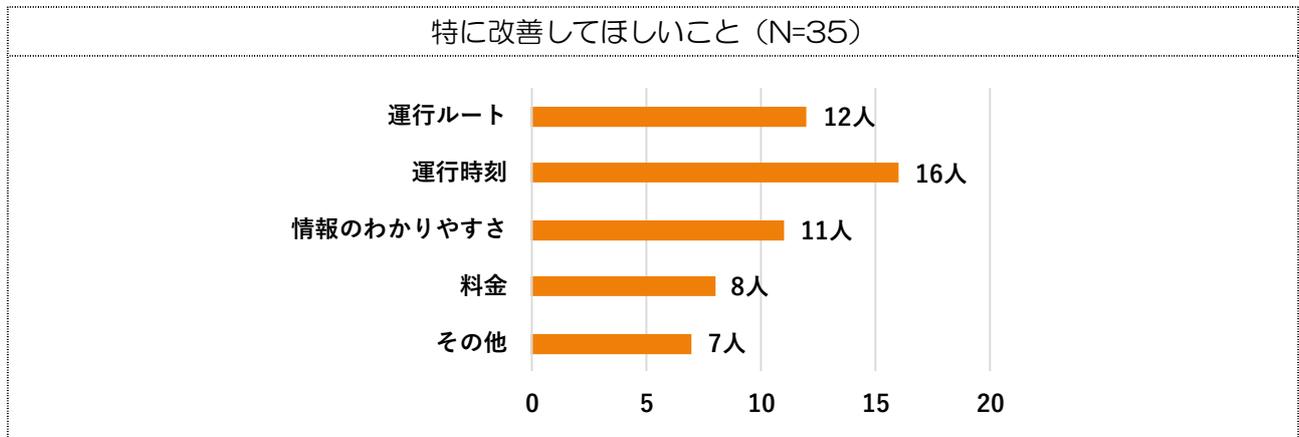
資料編

2) デマンド型乗合タクシーの利用状況

- 利用目的は、「病院」が56人で最も多く、次いで「買い物」が27人となっています。
- 利用頻度は、「月に数回」が57.6%（38人）で最も多く、次いで「週に数回」が33.3%（22人）となっています。



- デマンド型乗合タクシーを利用する上で特に改善してほしいことは、「運行時刻」が16人で最も多く、次いで「運行ルート」が12人、「情報のわかりやすさ」が11人となっています。



1 計画の概要
2 上位・関連計画
3 一関市の現状
4 公共交通に関する調査
5 一関市の公共交通を取り巻く課題
6 基本方針と計画の目標
7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
8 計画の推進体制
資料編



3) 集計結果の分析

① 利用地区別

①-1 性別

	男性	女性	無回答	回答者数
舞川地区	1人	5人	0人	6人
達古袋地区	0人	1人	0人	1人
花泉地区	2人	11人	1人	14人
長坂地区	1人	0人	0人	1人
猿沢地区	2人	0人	0人	2人
千厩地区	7人	21人	2人	30人
室根地区	1人	1人	0人	2人
川崎地区	2人	4人	1人	7人
藤沢地区	1人	4人	0人	5人
全体	17人	47人	4人	68人

①-2 年齢

	高校生	40代	60代	70代	80歳以上	無回答	回答者数
舞川地区	0人	0人	0人	0人	6人	0人	6人
達古袋地区	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
花泉地区	0人	0人	2人	2人	10人	0人	14人
長坂地区	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
猿沢地区	0人	0人	0人	0人	2人	0人	2人
千厩地区	1人	2人	6人	9人	10人	2人	30人
室根地区	0人	0人	0人	2人	0人	0人	2人
川崎地区	0人	0人	0人	1人	6人	0人	7人
藤沢地区	0人	0人	1人	1人	3人	0人	5人
全体	1人	2人	10人	15人	38人	2人	68人

①-3 運転免許の保有状況

	持っている	持っていない	返納した	無回答	回答者数
舞川地区	1人	5人	0人	0人	6人
達古袋地区	0人	0人	1人	0人	1人
花泉地区	0人	9人	4人	1人	14人
長坂地区	0人	0人	1人	0人	1人
猿沢地区	1人	0人	1人	0人	2人
千厩地区	5人	16人	8人	1人	30人
室根地区	0人	2人	0人	0人	2人
川崎地区	0人	6人	1人	0人	7人
藤沢地区	1人	4人	0人	0人	5人
全体	8人	42人	16人	2人	68人

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編

一関市地域公共交通計画

①-4 利用目的

	通勤	通学	買い物	病院	食事	市役所	観光	娯楽施設	知人訪問	その他	回答者数
舞川地区	0人	0人	3人	6人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	6人
達古袋地区	0人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	1人
花泉地区	0人	0人	5人	12人	2人	2人	0人	0人	1人	2人	14人
長坂地区	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
猿沢地区	0人	0人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人
千厩地区	2人	1人	13人	23人	1人	7人	0人	0人	1人	6人	30人
室根地区	0人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人
川崎地区	0人	0人	2人	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人
藤沢地区	0人	0人	1人	5人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	5人
全体	2人	1人	27人	56人	3人	11人	0人	1人	3人	8人	67人

①-5 利用頻度

	週に数回	月に数回	年に数回	回答者数
舞川地区	3人	3人	0人	6人
達古袋地区	0人	1人	0人	1人
花泉地区	5人	9人	0人	14人
長坂地区	1人	0人	0人	1人
猿沢地区	1人	1人	0人	2人
千厩地区	11人	14人	5人	30人
室根地区	1人	1人	0人	2人
川崎地区	0人	5人	0人	5人
藤沢地区	0人	4人	1人	5人
全体	22人	38人	6人	66人

①-6 特に改善してほしいこと

	運行ルート	運行時刻	利用のしやすさ	料金	その他	回答者数
舞川地区	3人	1人	1人	0人	0人	4人
達古袋地区	0人	1人	0人	0人	1人	1人
花泉地区	2人	4人	0人	0人	2人	8人
長坂地区	1人	1人	1人	1人	0人	1人
猿沢地区	0人	0人	0人	0人	0人	0人
千厩地区	4人	8人	9人	6人	4人	18人
室根地区	0人	0人	0人	0人	0人	0人
川崎地区	0人	0人	0人	1人	0人	1人
藤沢地区	2人	1人	0人	0人	0人	2人
全体	12人	16人	11人	8人	7人	35人

1 計画の概要
2 上位・関連計画
3 一関市の現状
4 公共交通に関する調査
5 一関市の公共交通を取り巻く課題
6 基本方針と計画の目標
7 目標達成に向けたプロジェクト（事業・施策）
8 計画の推進体制
資料編



資料4 一関市公共交通会議

(1) 委員名簿

表 資-1 一関市公共交通会議委員名簿

(任期：令和7年12月23日まで)

No.	委員	
1	一関市 副市長	石川 隆明
2	岩手県交通株式会社 乗合自動車部次長兼運行課長	小岩 洋一
3	東磐交通株式会社 取締役顧問	佐々木 強
4	公益社団法人 岩手県バス協会 専務理事	菅原 克也
5	一般社団法人 岩手県タクシー協会 専務理事	宮澤 淳
6	一般社団法人 岩手県タクシー協会 一関支部長	大西 光雄
7	岩手県交通労働組合 執行委員	小岩 久美子
8	国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 調査課長	鈴木 成伸
9	岩手県 県南広域振興局 土木部 一関土木センター 道路河川環境課長	佐藤 淳精
10	岩手県 県南広域振興局 土木部 千厩土木センター 道路河川環境課長	伊藤 正博
11	一関市 建設部長	渡辺 敏彦
12	一関地域区長会連絡協議会 副会長	小野寺 寿穂
13	花泉中学校PTA会長	佐々木 邦弘
14	大原小学校PTA会長	伊東 研二
15	一関市老人クラブ連合会 千厩支部長	金野 誠吾
16	一関市東山地域行政区長協議会 会長	高橋 利典
17	室根町自治会連合会 副会長	鈴木 英樹
18	一関市交通指導員川崎地域隊 隊長	鈴木 宏
19	藤沢町住民自治協議会 会長	星 義弘
20	東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官(企画調整部門)	村林 真悟
21	東北運輸局岩手運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送監査部門)	竹林 孝也
22	岩手県警察本部 交通部 交通規制課長	高橋 紀彦
23	一関警察署 交通課長	中田 善仁
24	千厩警察署 交通課長	木村 貴仁
25	岩手県県南広域振興局 経営企画部 企画推進課長	千田 志保
26	社会福祉法人 一関市社会福祉協議会 常務理事	菊地 光伸
27	一関商工会議所 事務局長兼総務課長	船山 賢治
28	一ノ関統括センター 副所長	熊谷 由美子
29	一関市観光協会 事務局長	菅原 清忠
30	岩手県高等学校校長会協会一関支会	佐藤 紀文

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編

一関市公共交通会議規約

平成 25 年 12 月 24 日制定

(設置)

第 1 条 一関市公共交通会議（以下「交通会議」という。）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 19 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき、地域公共交通計画（以下「交通計画」という。）の作成に関する協議及び交通計画の実施に係る連絡調整を行うとともに、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため設置する。

(事務所)

第 2 条 交通会議は、事務所を一関市竹山町 7 番 2 号（一関市役所内）に置く。

(協議事項等)

第 3 条 交通会議は、次に掲げる事項を協議し、実施するものとする。

- (1) 交通計画の策定及び変更の協議に関する事項
- (2) 交通計画の実施に係る連絡調整に関する事項
- (3) 交通計画に位置付けられた事業の実施に関する事項
- (4) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃、料金等に関する事項
- (5) 市営の自家用有償旅客運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項

(組織)

第 4 条 交通会議は、委員 30 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱、又は任命する。

- (1) 市の職員の中から市長が指名する者
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者その他の一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体の代表者又はその指名する者



- (3) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体の代表者又はその指名する者
 - (4) 道路管理者
 - (5) 市民又は利用者
 - (6) 学識経験者その他の交通会議が必要と認める者
- (任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- (会長及び副会長)

第6条 交通会議に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

- 2 会長は、会務を総理し、交通会議を代表する。
 - 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。
- (会議)

第7条 交通会議の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、書面により代理者に権限の委任がある場合には、代理者を出席委員とみなす。
- 3 会議の議事は、話し合いによる委員の総意を持って決するものとする。ただし、話し合いによりがたいときは、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。
- 5 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(軽微な事項に関する取り扱い)

第8条 会議において確認された軽微な変更に関する取り扱いについては、会長は、書面による賛否を求めて、会議の議決に代えることができる。

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編



(協議結果の取扱い)

第9条 会議において協議が調った事項については、委員及び関係者は、その協議結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(会議の公開)

第10条 会議は、原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生ずると認められる協議については、非公開で行うものとする。

(分科会)

第11条 第3条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じ交通会議に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第12条 交通会議の庶務を処理するため、交通会議に事務局を置く。

2 事務局は、一関市まちづくり推進部まちづくり推進課に置く。

3 事務局に事務局長、事務局次長、事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。

(経費の負担)

第13条 交通会議の運営に要する経費は、負担金、補助金、繰越金及びその他の収入をもって充てる。

(監査委員)

第14条 交通会議に監査委員を2人置く。

2 監査委員は、会長が指名する。

3 監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第15条 交通会議の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。



(交通会議が解散した場合の措置)

第 16 条 交通会議が解散した場合には、交通会議の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第 17 条 この規約に定めるもののほか、交通会議の事務の運営上必要な事項は、会長が交通会議に諮って定める。

附 則

この規約は、平成 25 年 12 月 24 日から施行する。

附 則 (平成 27 年 3 月一部改正)

この規約は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 29 年 6 月一部改正)

この規約は、平成 29 年 6 月 2 日から施行する。

附 則 (平成 30 年 4 月一部改正)

この規約は、平成 30 年 4 月 19 日から施行する。

附 則 (令和元年 5 月一部改正)

この規約は、令和元年 5 月 21 日から施行する。

附 則 (令和 3 年 5 月一部改正)

この規約は、令和 3 年 5 月 20 日から施行する。

1

計画の概要

2

上位・
関連計画

3

一関市の
現状

4

公共交通に
関する
ニーズ調査

5

一関市の
公共交通を
取り巻く課題

6

基本方針と
計画の目標

7

目標達成に向けた
プロジェクト
(事業・施策)

8

計画の
推進体制

資料編

